

長野県RESAS普及促進事業  
共催: 軽井沢町商工会中軽井沢支部、あそび堂

# RESASを使った地域分析とデータ活用講習会

データで信州の  
未来を創ろう

RESAS



SCOP  
Design the next stream

H29.2.20



## 地域の課題解決・成長に寄与する 地域のための総合政策シンクタンク

### VISION

From government  
to governance

### 事業概要

自立した地域社会を実現するために、  
多様な主体と連携して活力ある地域  
を構築するための様々な業務を行っ  
ています。

### 業務内容

- ｜ 行政計画策定
- ｜ 社会調査／市場調査
- ｜ プロモーション・地域ブランディング
- ｜ 各種コンサルティング
- ｜ 研修企画、実施
- ｜ フューチャーセンターの運営

# はじめに

## 観光

上高地、立山黒部アルペンルートでのインバウンド事業をはじめ、白馬、木曽、金澤、富山など県内外の観光地で観光振興に取り組んでいます。



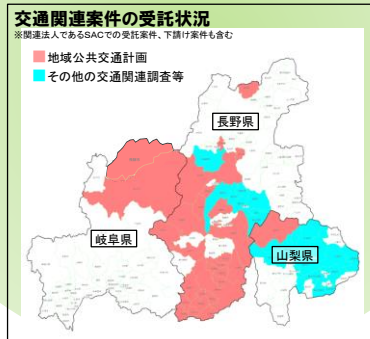
## 産業振興

長野県サービス産業支援施策立案のための調査、七尾市の産業振興プラン策定ほか、スポーツやイベントの経済波及効果算出などを手がけています。



## 交通計画

長野、岐阜、山梨県内を中心に50を超える市町村での地域公共交通の計画策定を行っています。



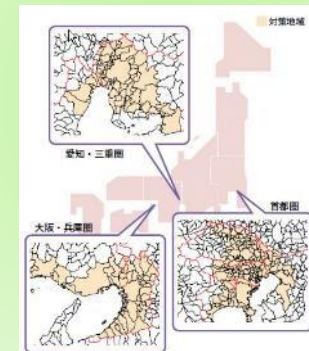
## 福祉計画

高齢者・障害者・子育て・地域福祉等の計画策定、地域ケア会議の運営支援などに取り組んでいます。



## 都市計画

中心市街地活性化計画やまちづくりプランを手がけています。



# 本日の内容（90分）

## 目的

まちづくりのための「データ活用」の基本を  
データ活用ツール「RESAS」を紹介しながら学ぶ



## 前半 70分

1. データ活用の基本
2. RESASの紹介
3. RESASによるデータ分析の実践

## 後半 20分

4. 軽井沢町の課題についての意見交換

# 1. データ活用の基本



① わさび

② りんご

③ 味噌



# 正解は・・・

## ①わさび と ③味噌



生産量ランキング ベスト3

		生産量	シェア
1位	長野県	912.4トン	37.6%
2位	静岡県	592.5トン	24.4%
3位	岩手県	548.0トン	22.6%

(H26年農林水産省「特用林産物生産統計調査」)



生産量ランキング ベスト3

		生産量	シェア
1位	長野県	202,199トン	46.1%
2位	愛知県	47,195トン	8.2%
3位	大分県	23,254トン	4.0%

(H26年経済産業省「工業統計」)

# では「りんご」は・・・？



生産量ランキング ベスト3

		生産量	シェア
1位	青森県	468,000トン	57.3%
2位	長野県	162,900トン	20.0%
3位	山形県	52,400トン	6.4%

(H26年農林水産省「作物統計」)



# 感覚と事実が違うことがある

勘・経験  
・思い込み



長野県と言えば、りんご！アルクマの頭もりんごの形をしているし。だから生産量1位じゃないかな。



客観的な  
データ



生産量という客観的データをみると、青森県が57%の圧倒的シェアで第1位（長野県は第2位）

**データをどのように活用するか？**

# まちづくりにおいて、目標達成の手段は無数にある

目標

交流人口  
1,000万人増

宿泊客数  
300万人増

手段

ターゲット

首都圏

中京圏

東アジア

⋮

シニア層

子育て世代

学生

⋮

宿泊者を増やす方策

サービスの高度化

夜・早朝の  
観光コンテンツの開発

連泊者への優遇策

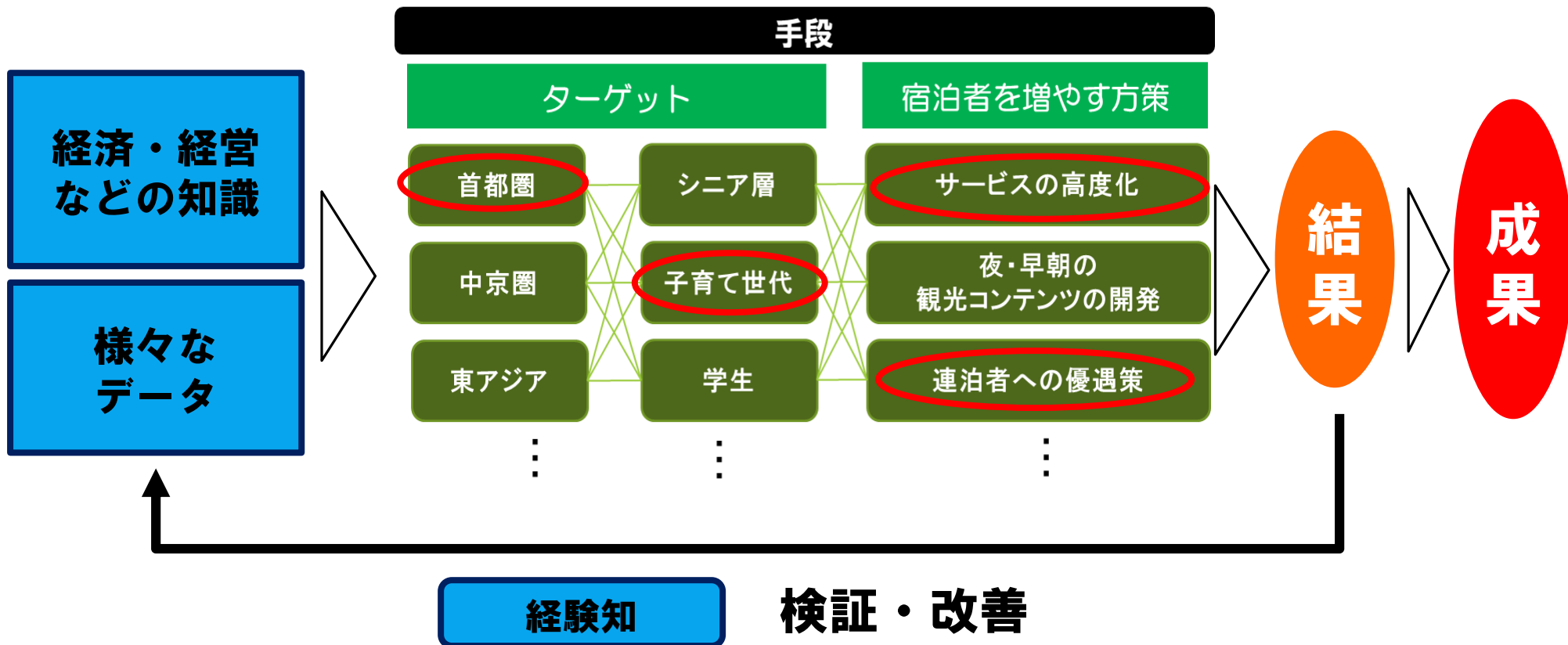
⋮

...



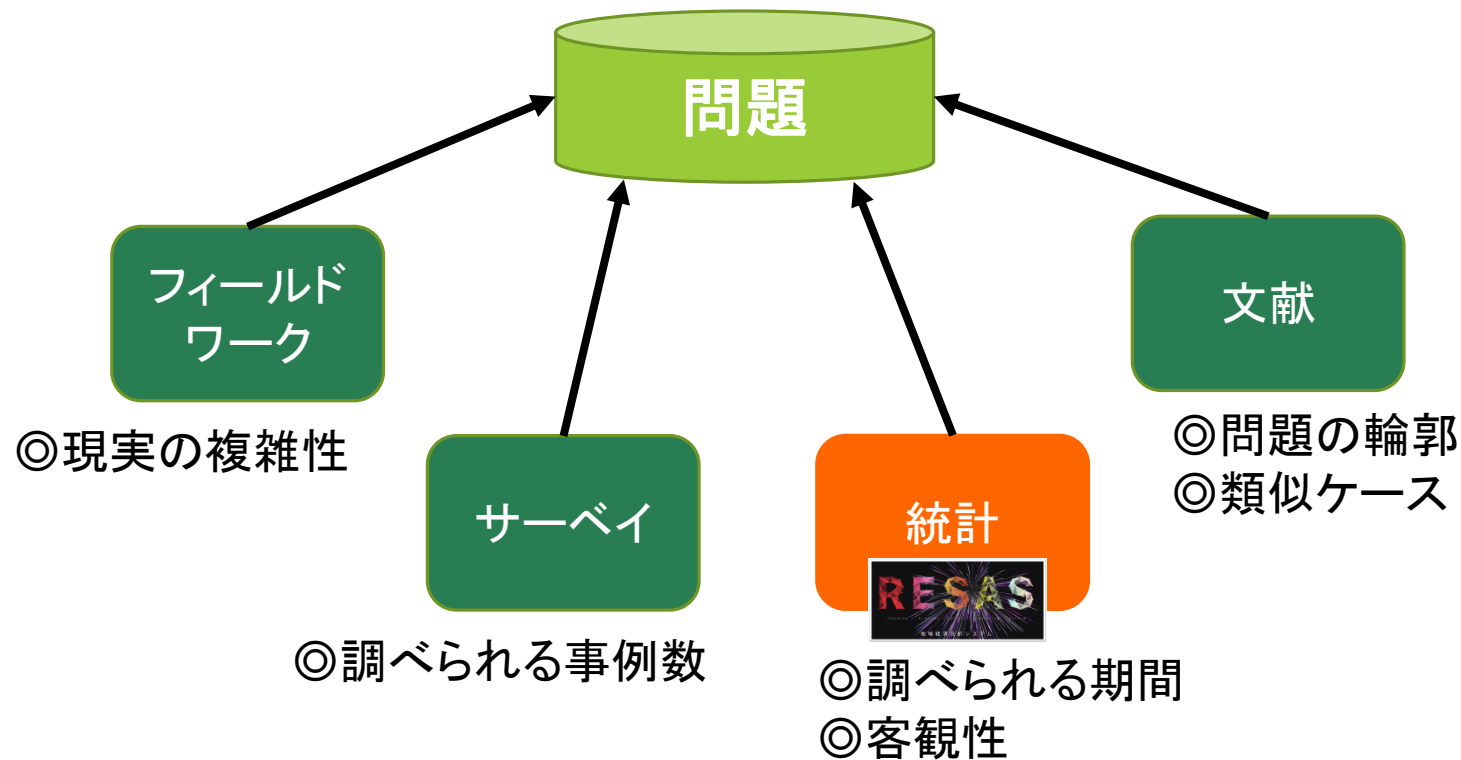
目標に向かう手段は無数にある。  
結果を出すための最適な「手段」を模索する必要がある。  
(前例踏襲しない＝いま最も効果的な手段を考える)

# 最適な手段を考えるために、知識やデータを活用する



# データにはさまざまな種類がある

- どのような調査でどのようなデータが得られるのか、その強みと弱みを理解した上で、適切に使い分けることが必要





# データを活用する基本ステップ

① 目的を定める

② データを収集する

③ わかりやすく表現する

④ 分析する(課題を抽出する)

⑤ 原因を探す

アンケート

ヒアリング

文献

観察・体験



「リーサス」で簡単に  
できるようになった！

課題解決策(何をするか)を決める

# 【データ活用の例】

## ①目的を定める

長野県の「味噌」はどこへ売ればいいのかを考える。



日本の味噌の半分近くを生産している長野県。まずは、こんなに多くの味噌がどこで消費されているのかを知りたい。

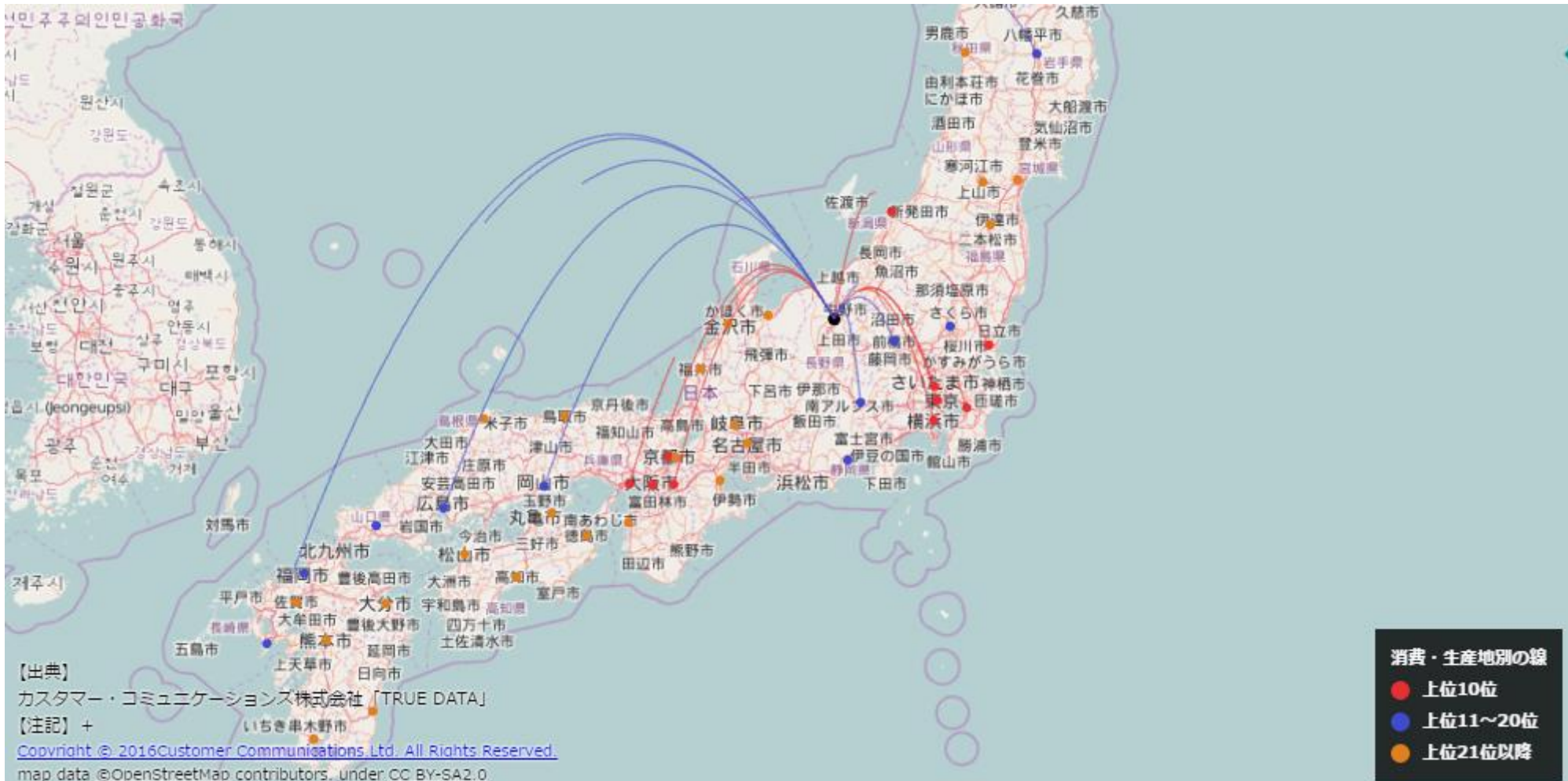
生産量ランキング ベスト3

		生産量	シェア
1位	長野県	202,199トン	46.1%
2位	愛知県	47,195トン	8.2%
3位	大分県	23,254トン	4.0%

(H26年経済産業省「工業統計」)

## ②データを収集する + ③わかりやすく表現する

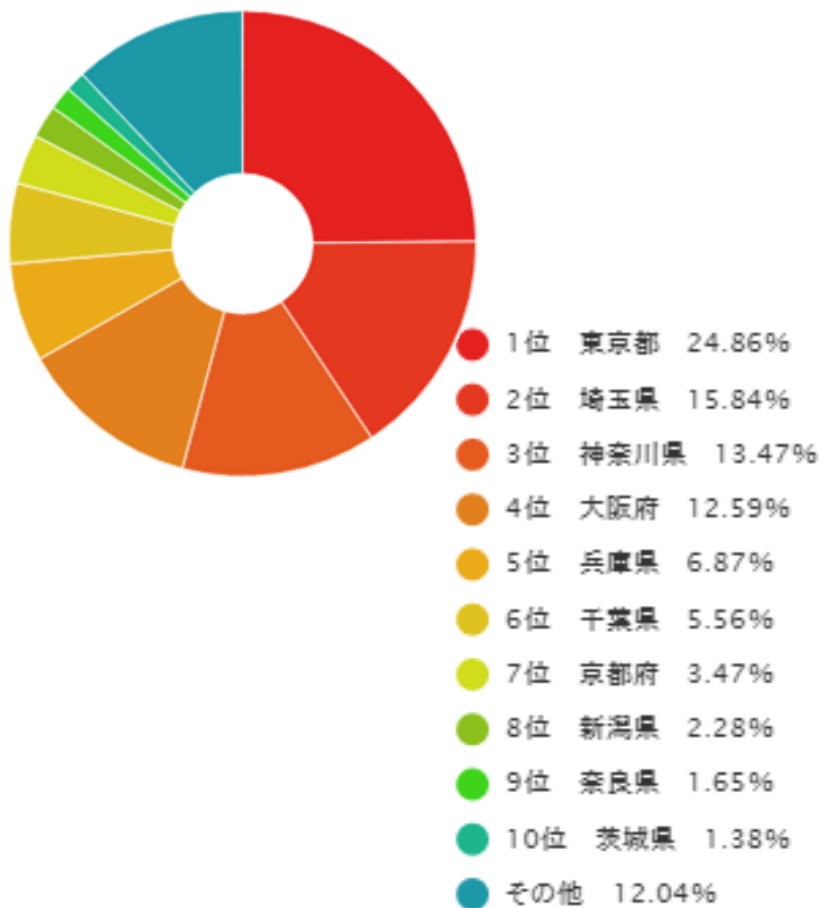
# RESASの「From-to分析(消費動向)」を使って、簡単にデータ検索&見える化





#### ④分析する(課題を抽出する)

首都圏、阪神圏が主な消費地。  
名古屋圏では消費されていない。



#### ⑤原因をさがす

愛知県は味噌の生産量第2位。  
名古屋圏は信州味噌を売る  
ターゲットになりにくい。

生産量ランキング ベスト3

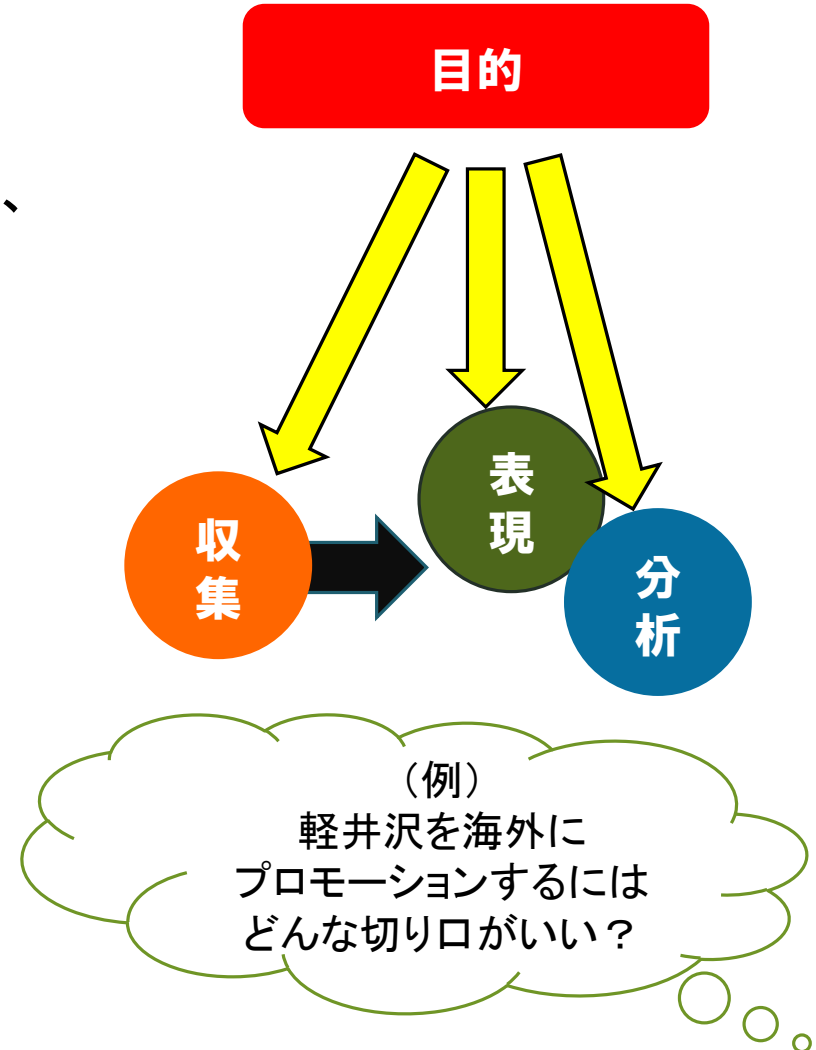
		生産量	シェア
1位	長野県	202,199トン	46.1%
2位	愛知県	47,195トン	8.2%
3位	大分県	23,254トン	4.0%

(H26年経済産業省「工業統計」)

# データを有効に活用するための ポイント

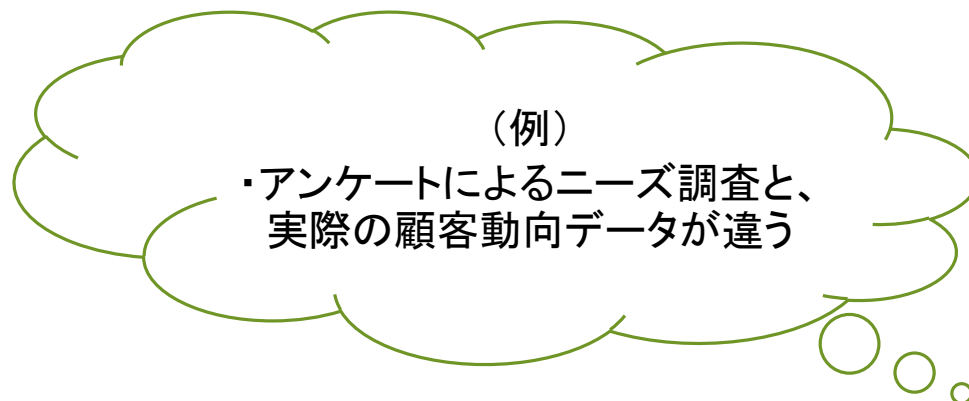
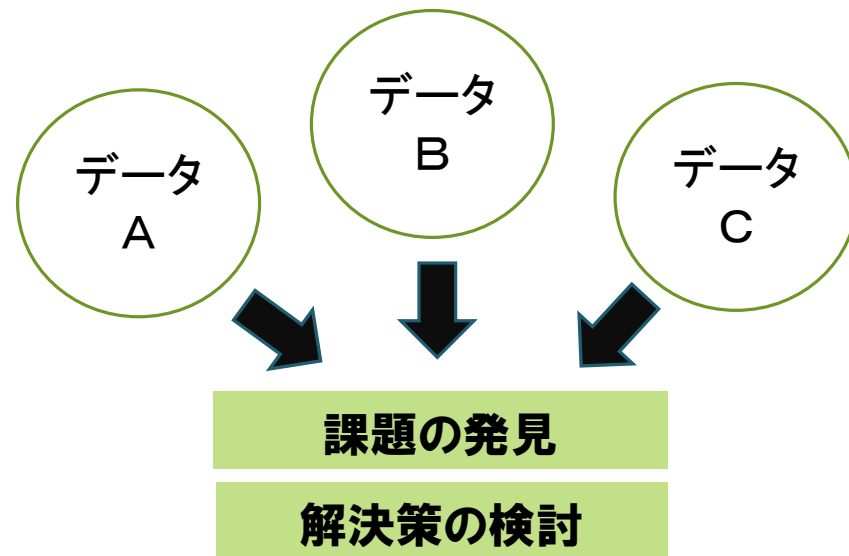
# ポイント1:「目的」を意識する

- データは無数にある。目的をハッキリと意識しないと、どのようなデータを集め、どのように分析すべきかがわからない。
- データの活用は、収集⇒分析⇒表現。  
それぞれの場面で何をすべきか、毎回「目的」を踏まえて考えることが必要。



## ポイント2: 複数のデータにあたり、多角的な視点で考える

- 統計情報、アンケート調査、ヒアリング調査等様々なデータがある。
- 関係する情報を収集し、多角的にみていくことが必要。（データ間で、異なる傾向がでる場合もある）

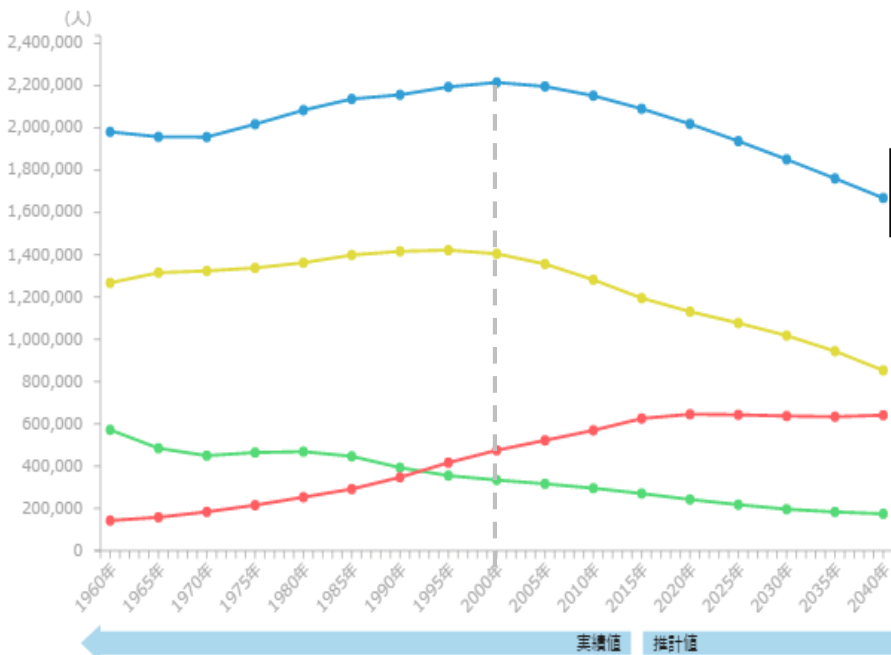


# ポイント3:「全体像」から「詳細」へ

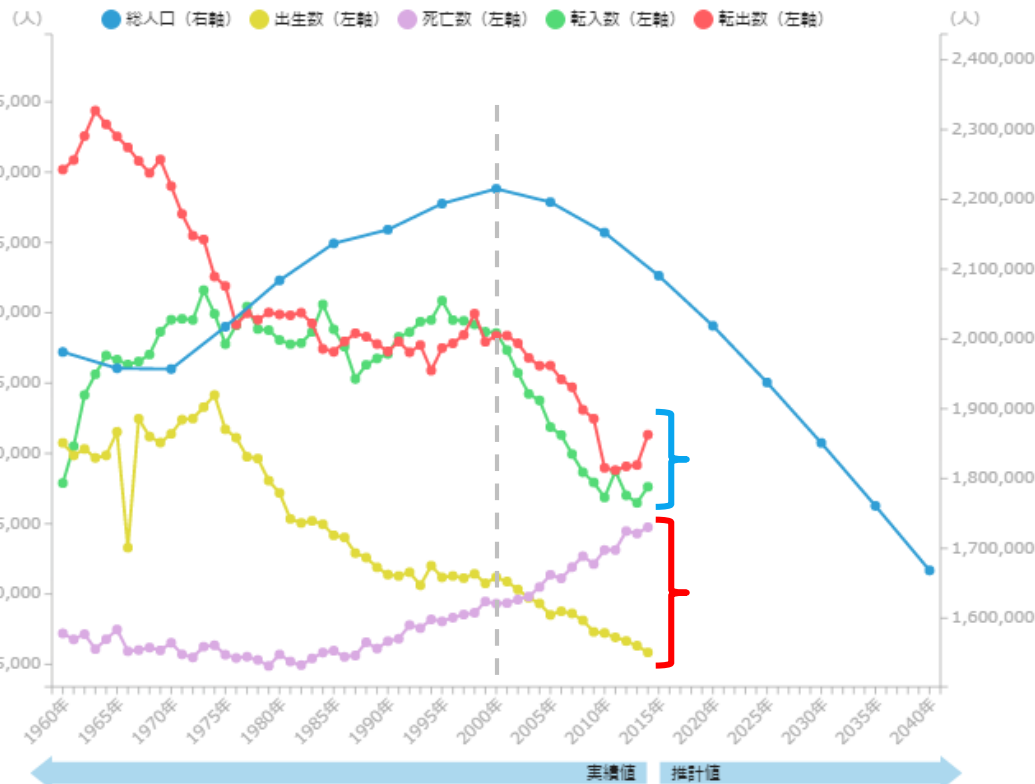
- データ分析は、「全体像」の把握が第一。これを知らないまま詳細の分析を進めると、データを読み間違えたり、状況がわからなくなる。

(例)  
長野県の総人口は  
どう推移しているのか？

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



自然増減  
出生数・死亡数 / 社会増減  
転入数・転出数



【出典】RESAS 人口マップー人口構成、人口増減／総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

# データを収集するときの注意点

「誰が」実施した調査なのか、「いつ」の時点のどの調査なのか、「どんな」調査方法なのか、確認すること

**必ず、出典を記載する**

出典の記載例

出典：総務省統計局「国勢調査」(平成22年)

調査によって、対象範囲・数値の算出の仕方が異なる場合があります。

例：総人口

●●市の  
総人口

総務省：国勢調査(5年に1回)  
⇒ふだん住んでいる場所

市町村：住民基本台帳  
市町村の「住民基本台帳」に登録されている人の数  
⇒生活の拠点

住民票を移動せずに、  
他の市町村に居住  
している場合は、住  
民基本台帳の方が  
総人数が多くなる

**その他、注意  
すべきこと**

- **合併した市町村のデータ**

合併前のデータは旧自治体別になっているため、データを比べる場合は旧自治体の数値を考慮する必要あり

- **調査カテゴリーの変更**

調査項目の分類が、時代にあわせて変化する場合があります、推移を見るときは注意する必要あり

例：経済センサスの小分類は、「日本標準産業分類」を基に作成している。

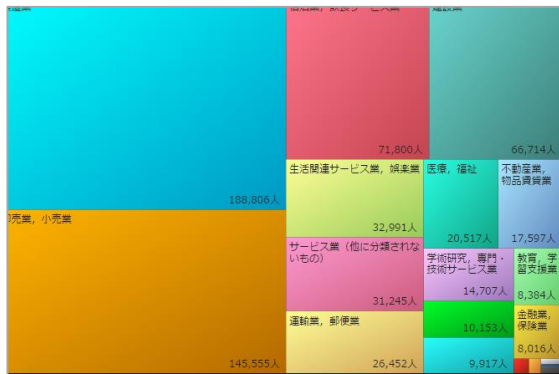
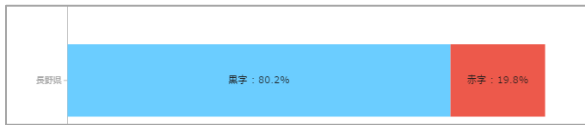
平成19年に「日本標準産業分類」の改定があり、調査項目の新設・廃止等が行われている。

# データを分析する視点

分析する視点は、「構成」「変化」「比較」の3つ

## 構成

全体がどのような要素で構成されているか、内訳を確認する



## 変化(推移)

同一対象物の変化を時系列でみる

製造品出荷額等

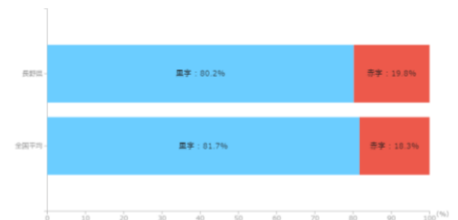
産業：製造業 > すべての中分類



【出典】  
経済産業省「工業統計調査」、経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」  
【その他の留意点】+

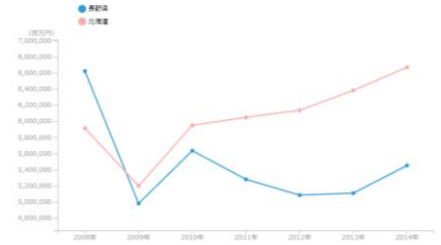
## 比較

量、長さ、重さ、強さなど、同一の基準で2つ以上の対象物を比べる



製造品出荷額等

産業：製造業 > すべての中分類



【出典】  
経済産業省「工業統計調査」、経済産業省「平成24年経済センサス-活動調査」  
【その他の留意点】+

表現したいこと	グラフの種類																																
<p>量の大小を あらわす</p>	<p>棒グラフ</p> <table border="1"> <caption>棒グラフのデータ</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1990年</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>1995年</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>2000年</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>2005年</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>2010年</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>	年	人数	1990年	10	1995年	30	2000年	50	2005年	20	2010年	80																				
年	人数																																
1990年	10																																
1995年	30																																
2000年	50																																
2005年	20																																
2010年	80																																
<p>推移を あらわす</p>	<p>折れ線グラフ</p> <table border="1"> <caption>折れ線グラフのデータ</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>Blue (□)</th> <th>Red (○)</th> <th>Yellow (×)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011年</td> <td>289</td> <td>338</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>2012年</td> <td>304</td> <td>334</td> <td>198</td> </tr> <tr> <td>2013年</td> <td>270</td> <td>320</td> <td>197</td> </tr> <tr> <td>2014年</td> <td>288</td> <td>377</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>2015年</td> <td>300</td> <td>310</td> <td>196</td> </tr> </tbody> </table>	年	Blue (□)	Red (○)	Yellow (×)	2011年	289	338	165	2012年	304	334	198	2013年	270	320	197	2014年	288	377	184	2015年	300	310	196								
年	Blue (□)	Red (○)	Yellow (×)																														
2011年	289	338	165																														
2012年	304	334	198																														
2013年	270	320	197																														
2014年	288	377	184																														
2015年	300	310	196																														
<p>構成の割合を あらわす</p>	<p>円グラフや帯グラフ</p> <table border="1"> <caption>円グラフのデータ</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>わからない</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>そう思う</td> <td>20.0%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>34.0%</td> </tr> <tr> <td>あまりそう思わない</td> <td>36.0%</td> </tr> <tr> <td>そう思わない</td> <td>6.0%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <caption>帯グラフのデータ</caption> <thead> <tr> <th>凡例</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体 N=235</td> <td>14.5</td> <td>47.2</td> <td>31.1</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>いる N=113</td> <td>10.6</td> <td>43.4</td> <td>39.8</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>いない N=121</td> <td>17.4</td> <td>51.2</td> <td>23.1</td> <td>8.3</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	わからない	4.0%	そう思う	20.0%	ややそう思う	34.0%	あまりそう思わない	36.0%	そう思わない	6.0%	凡例	A	B	C	D	全体 N=235	14.5	47.2	31.1	7.2	いる N=113	10.6	43.4	39.8	6.2	いない N=121	17.4	51.2	23.1	8.3
回答	割合																																
わからない	4.0%																																
そう思う	20.0%																																
ややそう思う	34.0%																																
あまりそう思わない	36.0%																																
そう思わない	6.0%																																
凡例	A	B	C	D																													
全体 N=235	14.5	47.2	31.1	7.2																													
いる N=113	10.6	43.4	39.8	6.2																													
いない N=121	17.4	51.2	23.1	8.3																													



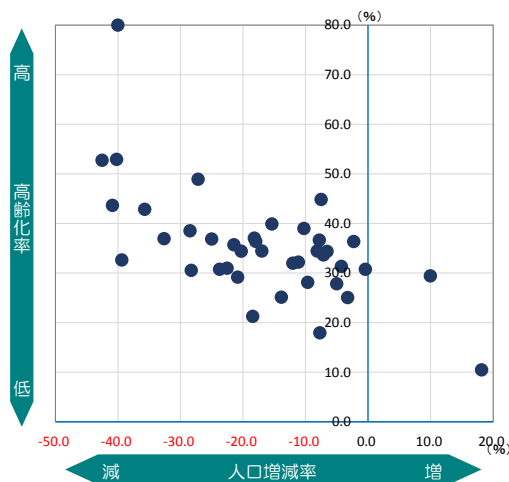
表現したいこと	グラフの種類																																																																					
<p>データの散らばり具合をあらわす</p>	<p>ヒストグラム</p> <p>年齢分布</p> <p>(人)</p> <p>■ 男性 ■ 女性</p> <table border="1"> <caption>年齢分布 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>男性 (人)</th> <th>女性 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0-4歳</td><td>180</td><td>180</td></tr> <tr><td>5-9歳</td><td>200</td><td>190</td></tr> <tr><td>10-14歳</td><td>250</td><td>220</td></tr> <tr><td>15-19歳</td><td>300</td><td>280</td></tr> <tr><td>20-24歳</td><td>200</td><td>180</td></tr> <tr><td>25-29歳</td><td>190</td><td>180</td></tr> <tr><td>30-34歳</td><td>230</td><td>190</td></tr> <tr><td>35-39歳</td><td>270</td><td>260</td></tr> <tr><td>40-44歳</td><td>310</td><td>300</td></tr> <tr><td>45-49歳</td><td>350</td><td>340</td></tr> <tr><td>50-54歳</td><td>360</td><td>380</td></tr> <tr><td>55-59歳</td><td>440</td><td>430</td></tr> <tr><td>60-64歳</td><td>520</td><td>470</td></tr> <tr><td>65-69歳</td><td>440</td><td>400</td></tr> <tr><td>70-74歳</td><td>380</td><td>440</td></tr> <tr><td>75-79歳</td><td>310</td><td>370</td></tr> <tr><td>80-84歳</td><td>290</td><td>410</td></tr> <tr><td>85-89歳</td><td>170</td><td>360</td></tr> <tr><td>90-94歳</td><td>70</td><td>170</td></tr> <tr><td>95-99歳</td><td>10</td><td>40</td></tr> <tr><td>100歳以上</td><td>0</td><td>10</td></tr> <tr><td>年齢不詳</td><td>0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	年齢	男性 (人)	女性 (人)	0-4歳	180	180	5-9歳	200	190	10-14歳	250	220	15-19歳	300	280	20-24歳	200	180	25-29歳	190	180	30-34歳	230	190	35-39歳	270	260	40-44歳	310	300	45-49歳	350	340	50-54歳	360	380	55-59歳	440	430	60-64歳	520	470	65-69歳	440	400	70-74歳	380	440	75-79歳	310	370	80-84歳	290	410	85-89歳	170	360	90-94歳	70	170	95-99歳	10	40	100歳以上	0	10	年齢不詳	0	0
年齢	男性 (人)	女性 (人)																																																																				
0-4歳	180	180																																																																				
5-9歳	200	190																																																																				
10-14歳	250	220																																																																				
15-19歳	300	280																																																																				
20-24歳	200	180																																																																				
25-29歳	190	180																																																																				
30-34歳	230	190																																																																				
35-39歳	270	260																																																																				
40-44歳	310	300																																																																				
45-49歳	350	340																																																																				
50-54歳	360	380																																																																				
55-59歳	440	430																																																																				
60-64歳	520	470																																																																				
65-69歳	440	400																																																																				
70-74歳	380	440																																																																				
75-79歳	310	370																																																																				
80-84歳	290	410																																																																				
85-89歳	170	360																																																																				
90-94歳	70	170																																																																				
95-99歳	10	40																																																																				
100歳以上	0	10																																																																				
年齢不詳	0	0																																																																				
<p>複数の指標をまとめてあらわす</p>	<p>レーダーチャート</p> <p>農林漁業 サービス業 複合サービス業 医療、福祉 教育、学習支援業 生活関連サービス業 宿泊業、飲食業 学術研究、専門業 不動産業、物品賃貸業 農林漁業 鉱業採石業 建設業 製造業 電気・ガス・熱供給 情報通信業 運輸郵便業 卸売小売業 金融業、保険業</p> <p>— A 特化係数 - - - B 特化係数</p>																																																																					

表現したいこと

グラフの種類

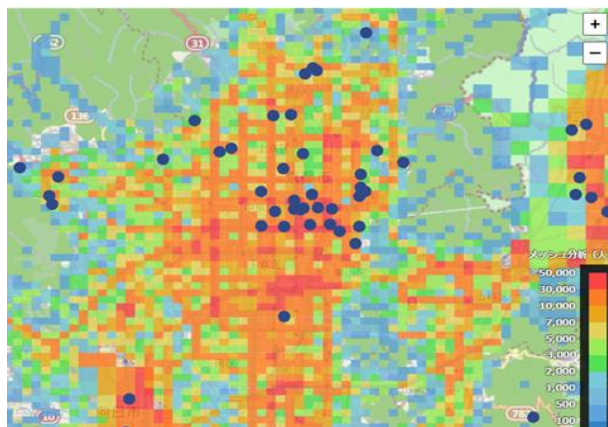
2つの量の  
関係性を示す

散布図



ヒートマップなど

地理的特性と  
あわせて示す

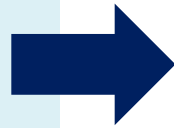


## 2. RESASの紹介



# RESASとは？

Regional  
Economy (and)  
Society  
Analyzing  
System



RESAS（地域経済分析システム）

Google  
日本



RESAS 検索または（リーサス）

- 地域経済に関わる様々なデータを収集し、かつ、わかりやすく「見える化」するシステムとして国が構築
- 平成27年4月からインターネットで公開。誰でも利用可能。
- 誰もがデータを活用して地域の現状を把握し、地域の実情に合った課題解決の取組みができるよう支援するシステム

# RESASが扱っているデータ

企業・団体等が  
有するデータ



携帯電話位置情報  
カーナビ検索  
POSデータ

- 
- 
- 

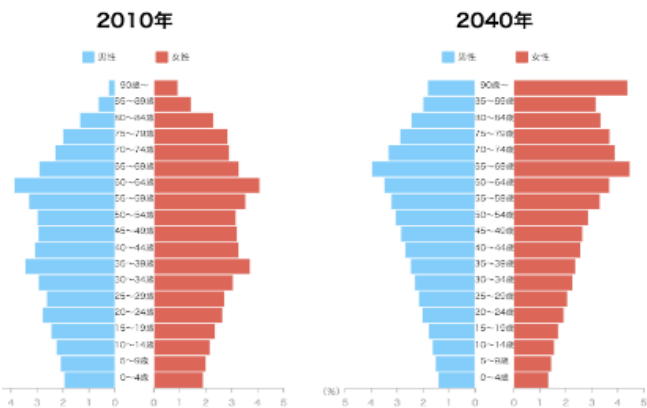
国の有する  
データ

国勢調査  
農林業センサス  
経済センサス  
商業統計

- 
-

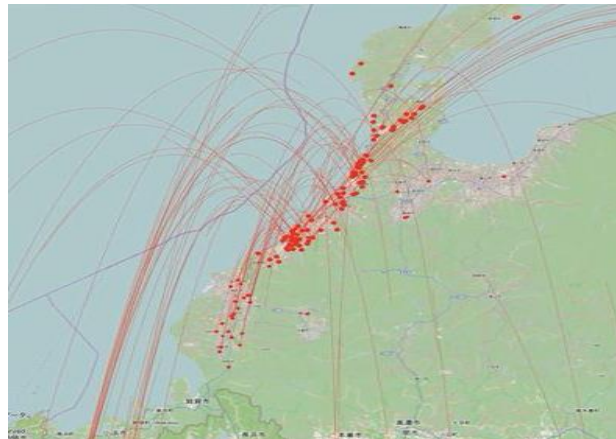
# RESASでわかること（把握可能なデータ例）

## 人口マップ



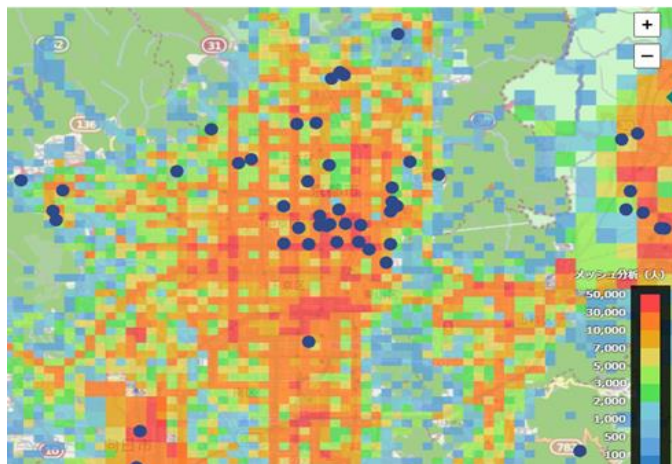
- 人口推計・推移
- 人口ピラミッド
- 出生数・死亡数
- 転入・転出 など

## 産業マップ



- 企業数
- 事業所数
- 雇用
- 売上付加価値額
- 稼ぐ力 など

## 観光マップ



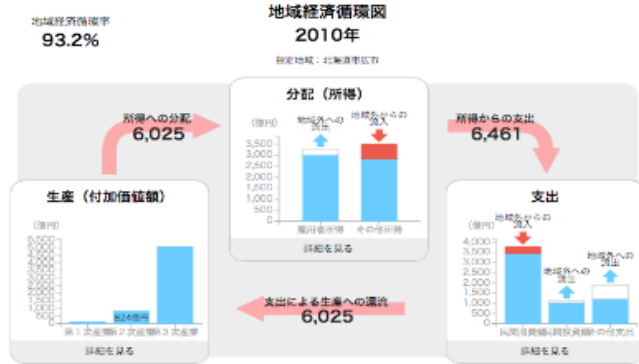
- どこからどこに人が来ているか
- インバウンド観光動向 など

## 農林水産業マップ



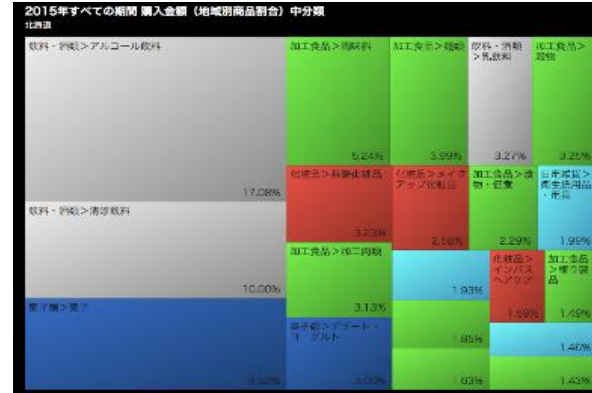
- 農業部門別の販売、金額割合
- 農業経営者の年齢
- 農地の利用状況 など

# 地域経済循環マップ



- 自治体の生産・分配・支出におけるお金の流入・流出 など

# 消費マップ



- 飲食料品や日用品の購入金額
- 飲食料品や日用品の購入点数の商品別シェア など

# 自治体比較マップ

創業比率順位  
岡山県清津市  
2012年

標準順位	全国
5位	448位

全国上位10自治体	全国下位10自治体	東京都内上位5自治体
1位 滋賀県東近江	1,713位 福島県大郷町	444位 千葉県八千代
2位 徳島県美波町	1,713位 福島県大郷町	445位 茨城県鹿嶋市
3位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	446位 千葉県八千代
4位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	447位 千葉県八千代
5位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	448位 千葉県八千代
6位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	449位 千葉県八千代
7位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	450位 千葉県八千代
8位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	451位 千葉県八千代
9位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	452位 千葉県八千代
10位 千葉県君津市	1,713位 福島県大郷町	453位 千葉県八千代

- 経済構造、企業活動、労働環境、地方財政の他の自治体との比較

# RESASのマップ一覧

## 1. 産業マップ

- 1-1. 全産業花火図(一般/限定(※))
- 1-2. 産業別花火図 (※)
- 1-3. 企業別花火図 (※)
- 1-4. 稼働力分析
- 1-5. 製造業花火図
- 1-6. 製造業の地域間比較
- 1-7. 中小・小規模企業財務比較
- 1-8. 研究開発費の地域間比較
- 1-9. 特許分布図
- 1-10. 事業所立地動向
- 1-11. 輸出入花火図
- 1-12. 企業の海外取引額分析
- 1-13. 海外への企業進出動向

## 2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析
- 2-5. 労働生産性等の動向分析

## 3. 農林水産業マップ

- 3-1. 農業マップ
  - 3-1-1. 農業花火図
  - 3-1-2. 農産物販売金額
  - 3-1-3. 農地分析
  - 3-1-4. 農業者分析
- 3-2. 林業マップ
  - 3-2-1. 林業総収入
  - 3-2-2. 山林分析
  - 3-2-3. 林業者分析

## 3-3. 水産業マップ

- 3-3-1. 海面漁業マップ
  - 3-3-1-1. 海面漁獲物販売金額
  - 3-3-1-2. 海面漁船・養殖面積等分析
  - 3-3-1-3. 海面漁業者分析
- 3-3-2. 内水面漁業マップ
  - 3-3-2-1. 内水面漁獲物等販売金額
  - 3-3-2-2. 内水面漁船・養殖面積等分析
  - 3-3-2-3. 内水面漁業者分析

## 4. 観光マップ

- 4-1. From-to分析 (滞在人口)
- 4-2. 滞在人口率
- 4-3. メッシュ分析 (流動人口)
- 4-4. 目的地分析
- 4-5. 外国人訪問分析
- 4-6. 外国人滞在分析
- 4-7. 外国人メッシュ分析
- 4-8. 外国人入出国空港分析
- 4-9. 外国人移動相関分析
- 4-10. 外国人消費花火図
- 4-11. 外国人消費分析

## 5. 人口マップ

- 5-1. 人口構成
- 5-2. 人口増減
- 5-3. 人口の自然増減  
(地域少子化・働き方指標 (散布図))
- 5-4. 人口の社会増減
- 5-5. 将来人口推計

## 6. 消費マップ

- 6-1. 商業花火図
- 6-2. 商業の地域間比較
- 6-3. 消費花火図
- 6-4. From-to分析 (消費動向)

## 7. 自治体比較マップ

- 7-1. 経済構造
  - 7-1-1. 企業数
  - 7-1-2. 事業所数
  - 7-1-3. 従業者数
  - 7-1-4. 製造品出荷額等
  - 7-1-5. 年間商品販売額
  - 7-1-6. 付加価値額
  - 7-1-7. 労働生産性
- 7-2. 企業活動
  - 7-2-1. 創業比率
  - 7-2-2. 黒字赤字企業比率
  - 7-2-3. 経営者平均年齢 (※)
- 7-3. 労働環境
  - 7-3-1. 有効求人倍率
  - 7-3-2. 一人当たり賃金
- 7-4. 地方財政
  - 7-4-1. 自治体財政状況の比較
  - 7-4-2. 一人当たり地方税
  - 7-4-3. 一人当たり市町村民税法人分
  - 7-4-4. 一人当たり固定資産税

黒字：従来メニュー

赤字：28年度 第1次リリース分

※ 国および地方自治体の職員が一定の制約の下で利用可能な「限定メニュー」



# **RESASの基本操作 (実際に使ってみましょう)**

## トップページ



メニューをクリック

②人口構成をクリック



①人口マップをクリック

# 人口マップの例

市町村ごとにみられるデータもある。

②長野県を選ぶ

①「都道府県単位で表示する」を選択



人口マップ | 人口構成 総人口

長野県

表示レベルを指定する

- 全国を表示する
- 都道府県単位で表示する
- 市区町村単位で表示する

表示年を指定する

2015年

人口構成関係データを図表で見る

人口推移

人口出生率

総人口 (人)

13,349,453  
10,793,001  
8,236,549  
5,680,097  
3,123,645  
567,197

人口密度 (人/km<sup>2</sup>)

【出典】  
総務省「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」  
【注記】 +  
【その他の留意点】 +

③表示したい「年」を選択

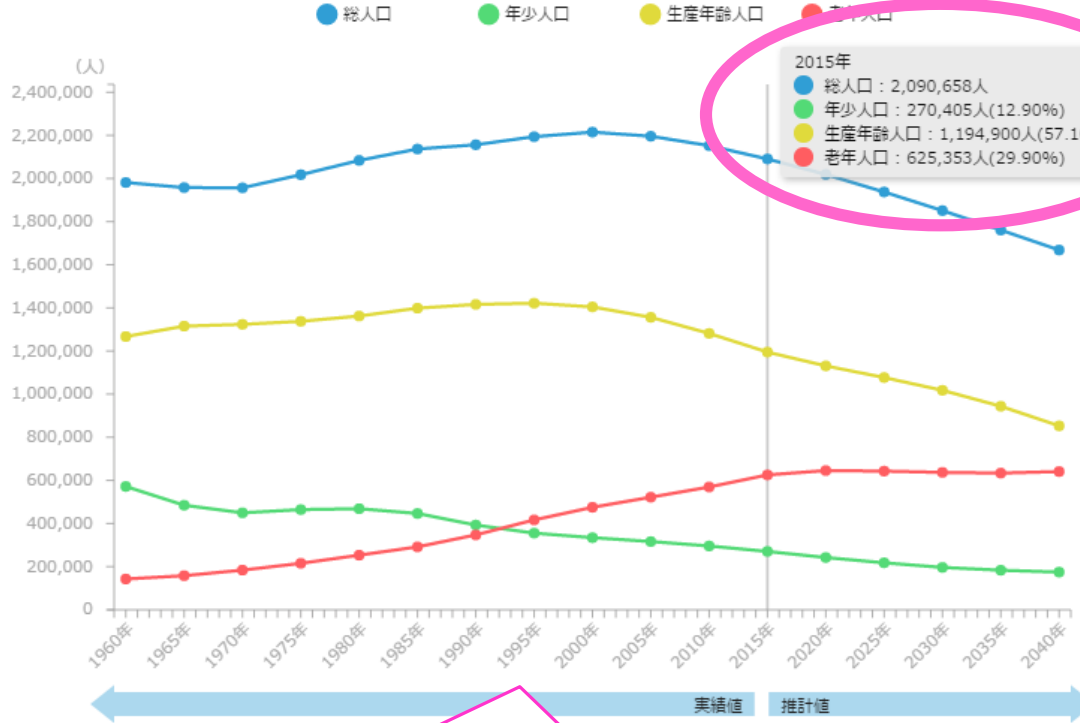
④人口推移をクリック

他地域との合算データを見ることもできる。



### 人口推移

長野県



他の自治体と一体的に見る

合算地域を追加する

北海道

+ 追加

データをダウンロード

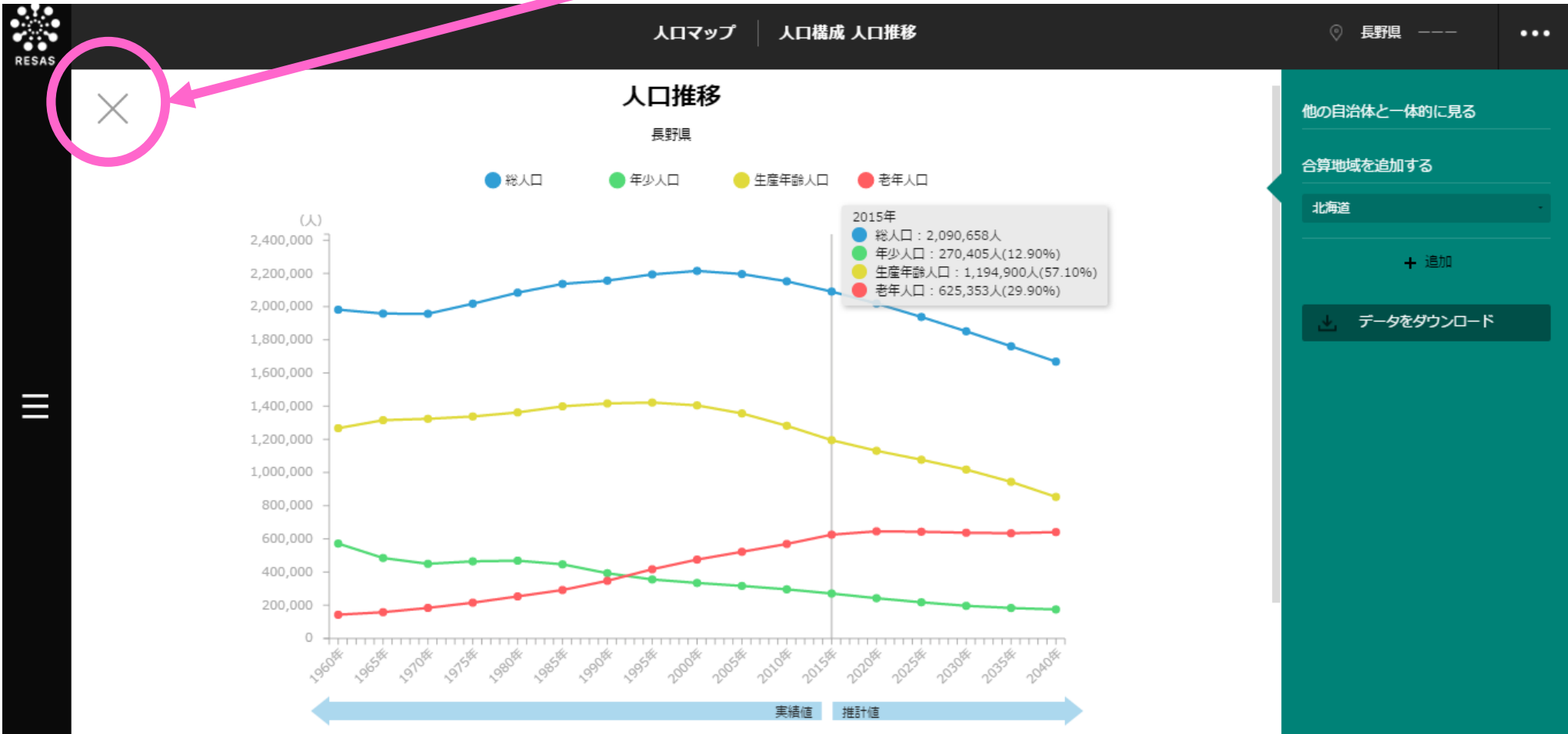
データをダウンロードできるものがある。

グラフをワード等、他の資料に貼り付けたいときにはスクリーンショットで保存して貼り付ける。

カーソルを合わせると数値が現れる

【出典】RESAS 人口マップー人口構成／総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」  
 【注記】2010年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2015年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータに基づく推計値。  
 総人口については、年齢不詳は除いている。

×印をクリックすると  
前の画面に戻る



## 2. RESASによるデータ分析の実践



×



# ＞ 軽井沢町の経済循環と産業の分析

目的：軽井沢町の経済の自立度や強い産業が何か調べる

## ① 軽井沢町の経済循環をみる

- ・軽井沢町内にどのようにお金が回っているか？
- ・軽井沢町は経済的にどのくらい自立しているか？

⇒地域経済循環マップ-地域経済循環図

## ② 軽井沢町の強い産業、稼いでいる産業を把握する

- ・付加価値額(もうけの部分)の大きい産業は？
- ・多く従業員を雇っている産業は？
- ・軽井沢町外からお金を稼いでくれている産業は？

⇒産業マップ-全産業花火図

⇒地域経済循環マップ-生産分析



# ① 軽井沢町の経済循環をみる

## 持続可能な地域経済とは？



地域外からお金を稼ぎ、地域の中でお金が循環している

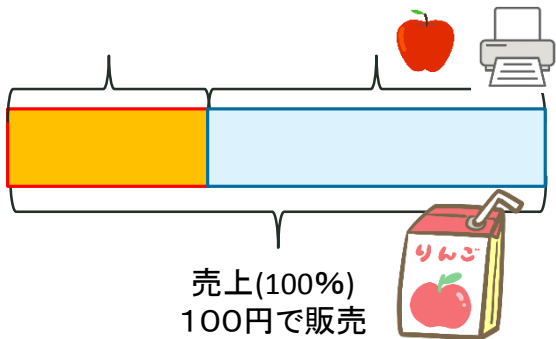
# 地域経済循環を見るポイント



## ①生産

- 地域内で生産(付加価値)を生み出してる産業は何か(第1次産業/第2次産業/第3次産業)

付加価値 (40%) 40円      社外から買った物(60%) 60円  
りんご、紙パック、印刷など



## ②分配

- 働いている人や企業の所得は域外に頼っているか。自立しているか。

## ③支出

- 地域外からの消費や投資を呼び込めているか
- 流出していないか。

どこを改善すれば、より地域内でお金  
が循環するかを見極める

# 長野県(2010年)の地域経済循環図 【RESAS:地域経済循環マップ ⇒ 地域経済循環図】

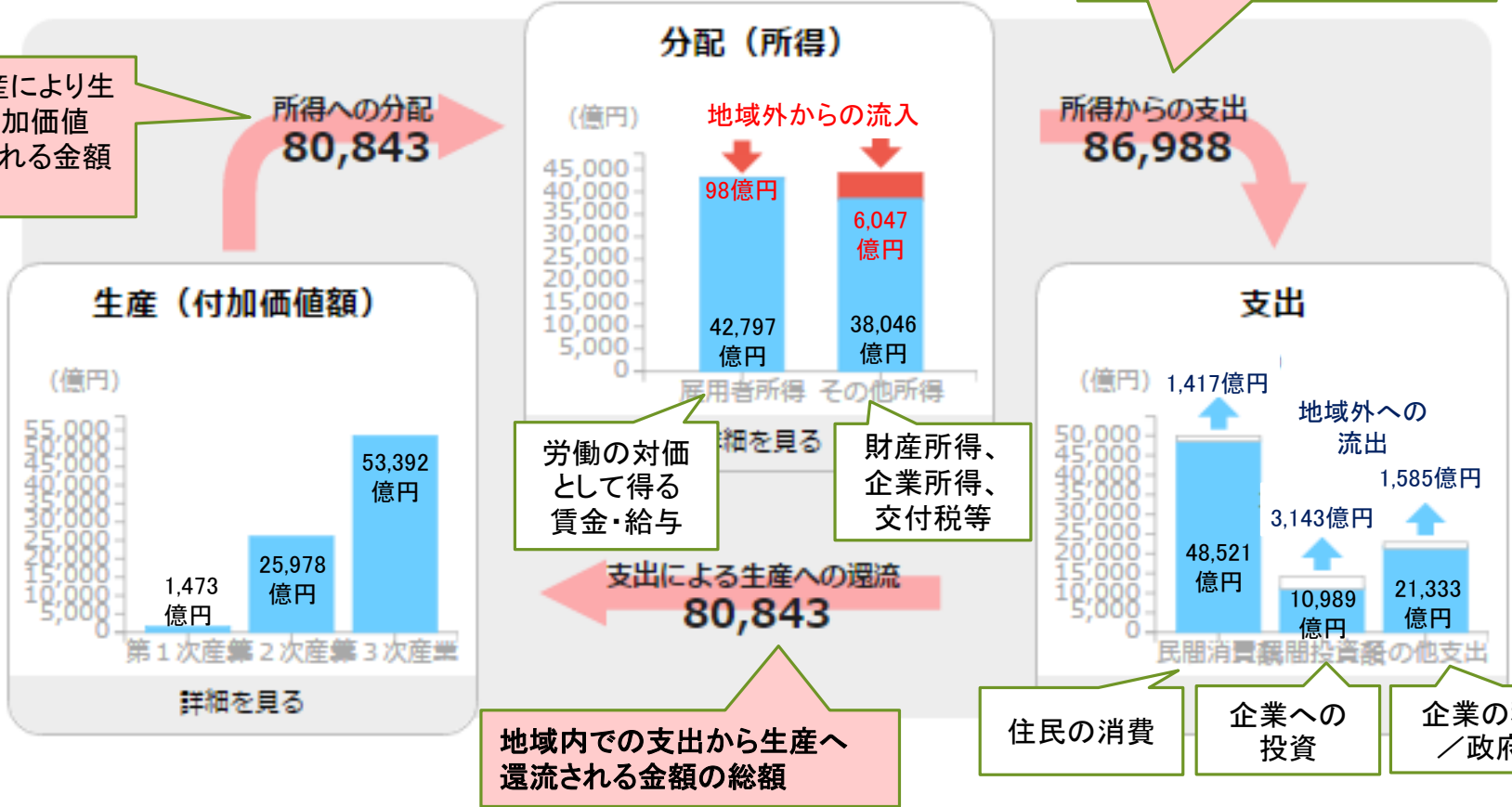
地域経済循環率  
**92.9%**

「生産」を「分配」で割った値。地域経済の自立度を示す。

## 地域経済循環図 2010年 指定地域：長野県

地域内の住民・企業・行政等が獲得した所得から支出される金額の総額

地域内の生産により生み出された付加価値額から分配される金額の総額



# 軽井沢町(2010年)の地域経済循環図 【RESAS:地域経済循環マップ ⇒ 地域経済循環図】

地域経済循環率  
**140.2%**

## 地域経済循環図

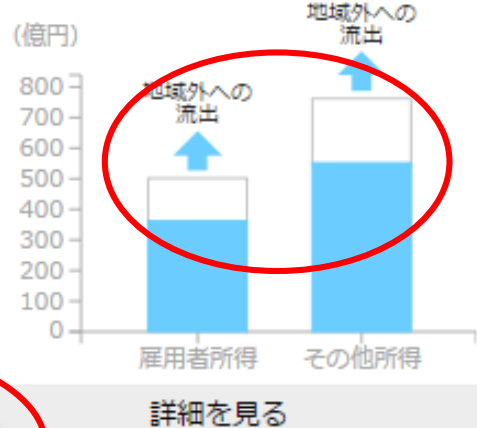
2010年

指定地域：長野県軽井沢町

地域外へ所得が流出  
＝他地域にも所得を分配している

所得への分配  
**1,264**

### 分配 (所得)



所得からの支出  
**901**

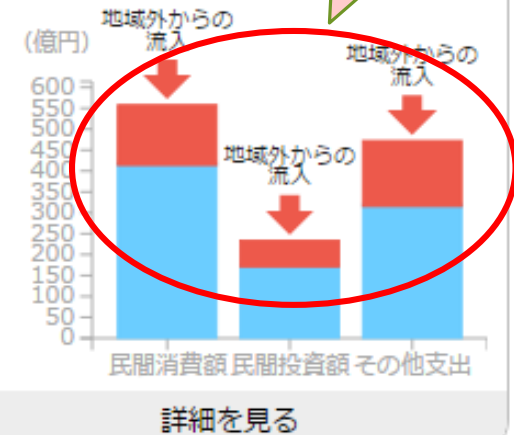
地域外からの流入がある(地域外からの活発な購入や投資を呼び込んでいる)

### 生産 (付加価値額)



支出による生産への還流  
**1,264**

### 支出



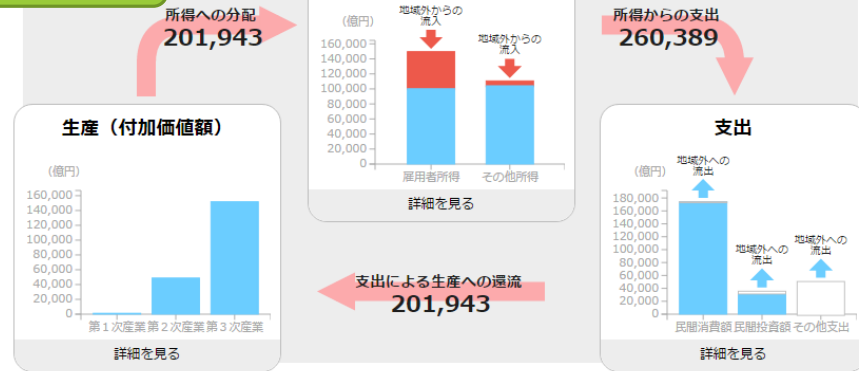
第3次産業(サービス業)が突出

# 東京都／埼玉県／長野県／高知県の地域経済循環図比較

【RESAS:地域経済循環マップ ⇒ 地域経済循環図】

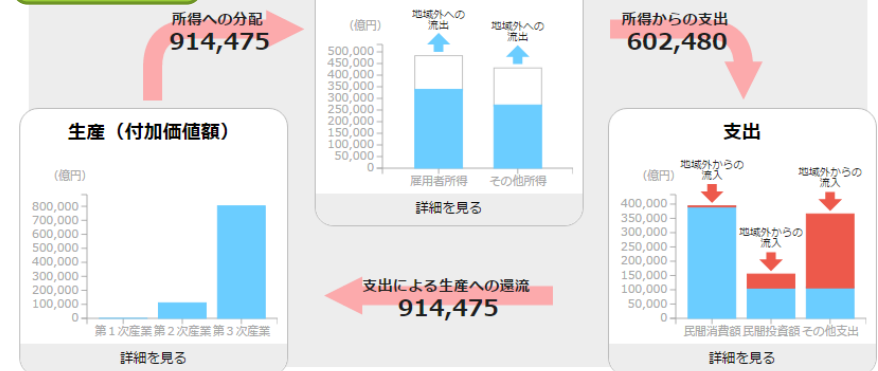
地域内循環率 77.6%

埼玉県



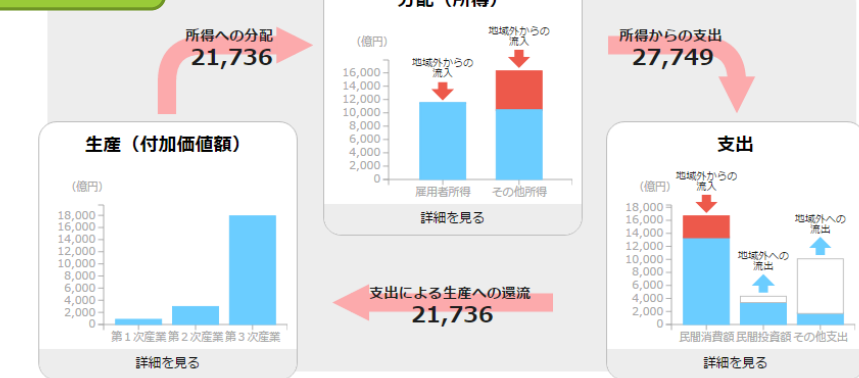
地域内循環率 151.8%

東京都



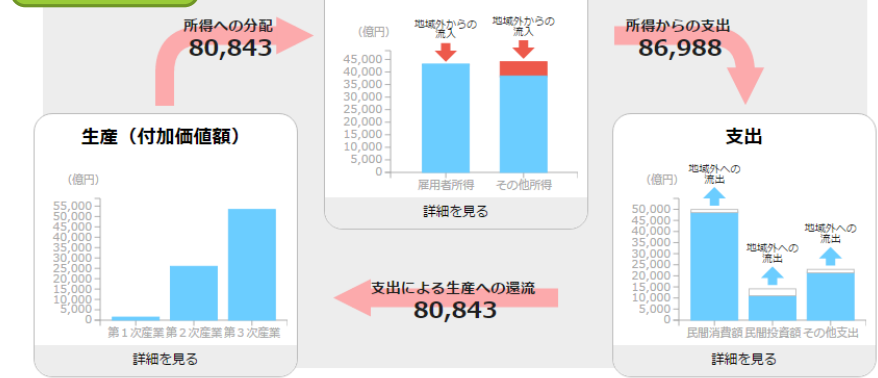
地域内循環率 78.3%

高知県



地域内循環率 92.9%

長野県



# 地域経済循環分析による地域の類型(SCOPによる類型)

## ベッドタウン型

### 【特徴】

- 地域外からの「雇用者所得」の割合が高い  
(他地域から所得を分配されている  
＝他地域にサービスを提供する労働者が多い)
- 「その他支出」の地域外流出が大きい  
(住環境特化のため、地域内に取引企業が少ない)

### 【主な政策例】

- **ベッドタウンとしての強みの維持・向上**
- **第三次産業の生産性の向上 など**

## 経済中枢型

### 【特徴】

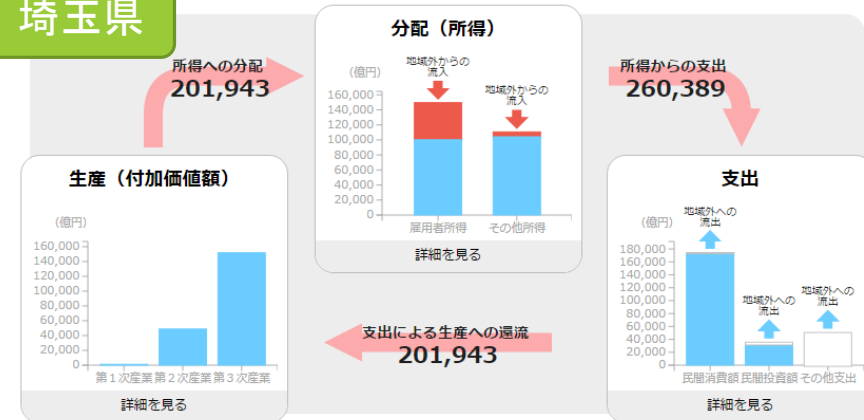
- 地域外へ流出する「雇用者所得」「その他所得」が多い(他地域にも所得を分配している)
- 「民間投資額」「その他支出」の地域外からの流入が大きい(地域外からの活発なサービスの購入や投資を呼び込んでいる)

### 【主な政策例】

- **本社機能の集中促進**
- **ビジネスの中核拠点としての利便性の向上**

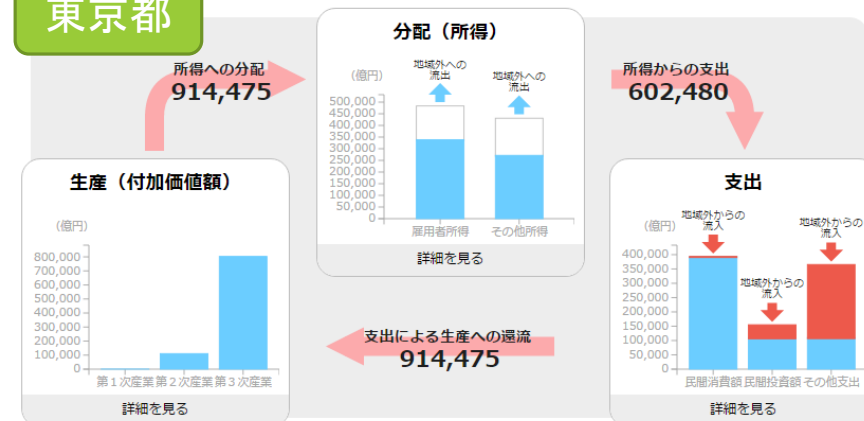
地域内循環率 77.6%

埼玉県



地域内循環率 151.8%

東京都



# 地域経済循環分析による地域の類型( SCOPによる類型)

## ローカル・依存型

### 【特徴】

- 地域外からの「**その他所得**」の割合が高い(交付税などの政府からの資金が多く入っている)
- 「**その他支出**」の地域外流出が大きい(企業の集積が薄いため、地域内に取引対象となる企業が少ない)

### 【主な政策例】

- **地域外から外貨を稼ぐ基盤産業の誘致**
- **消費・支出・投資の外部流出の抑制**

## ローカル・自立型

### 【特徴】

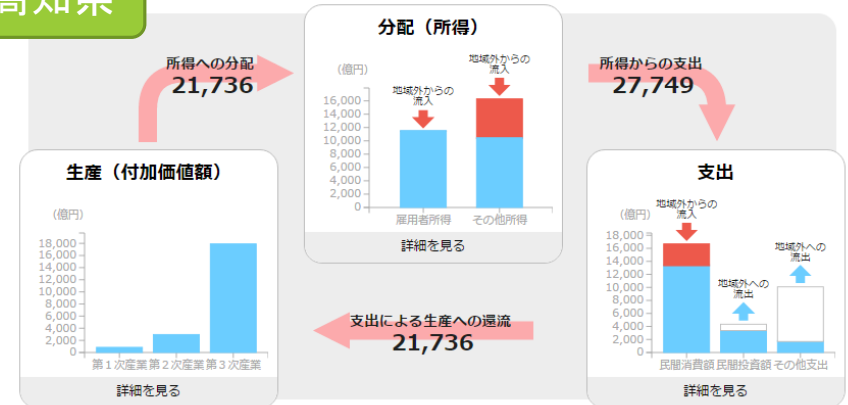
- 地域外からの「**その他所得**」の割合が『**僻地・依存型**』に比べて少ない(交付税などの政府資金も入っているが他の所得である程度カバー)
- 「**支出**」の地域外への流出が少ない(消費地や取引先となる企業の集積が一定ある)

### 【主な政策例】

- **地域外から外貨を稼ぐ基盤産業の成長促進**
- **消費・支出・投資の外部流出の抑制**

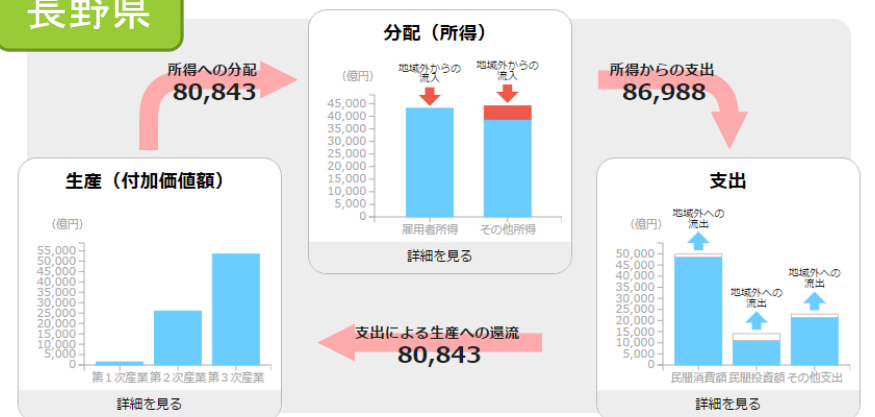
## 高知県

地域内循環率 78.3%



## 長野県

地域内循環率 92.9%

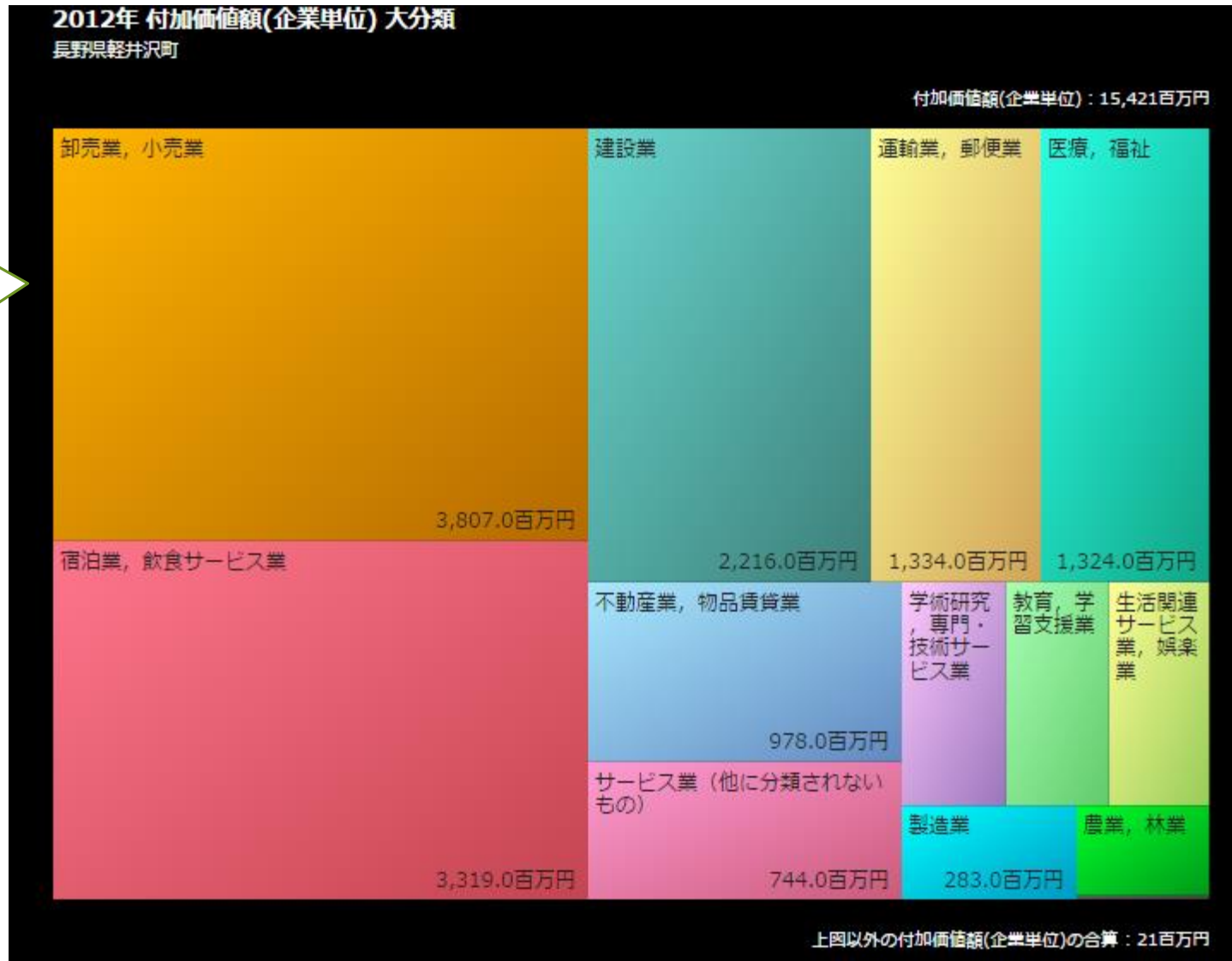


## 2) 軽井沢町の強い産業、稼いでいる産業を把握する

# 軽井沢町の産業構造（付加価値額－企業単位・大分類）

【RESAS:産業マップ ⇒ 全産業花火図 ⇒ 付加価値額(企業単位)/大分類 を選択】

付加価値額の総額は154億2100万円。  
内訳で見ると、卸売・小売業と宿泊業・飲食サービス業の付加価値額(儲け)の規模が大きい。



### 企業単位：

事業・活動を行う法人（外国の会社を除く。）及び個人経営の事業所。  
※本社の所在地にまとめて計上

### 事業所単位：

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として次の要件を備えているもの。

- 1) 一定の場所を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること
- 2) 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること



# 軽井沢町の産業構造（従業者数－企業単位・大分類）

【RESAS:産業マップ ⇒ 全産業花火図 ⇒ 従業者数(企業単位)/大分類 を選択】



従業者数総数では  
6,008人。  
内訳でみると、宿泊  
業・飲食サービス業が  
最も多く雇用を生み出  
していることがわかる。

# 軽井沢町の産業構造（生産分析—付加価値額）

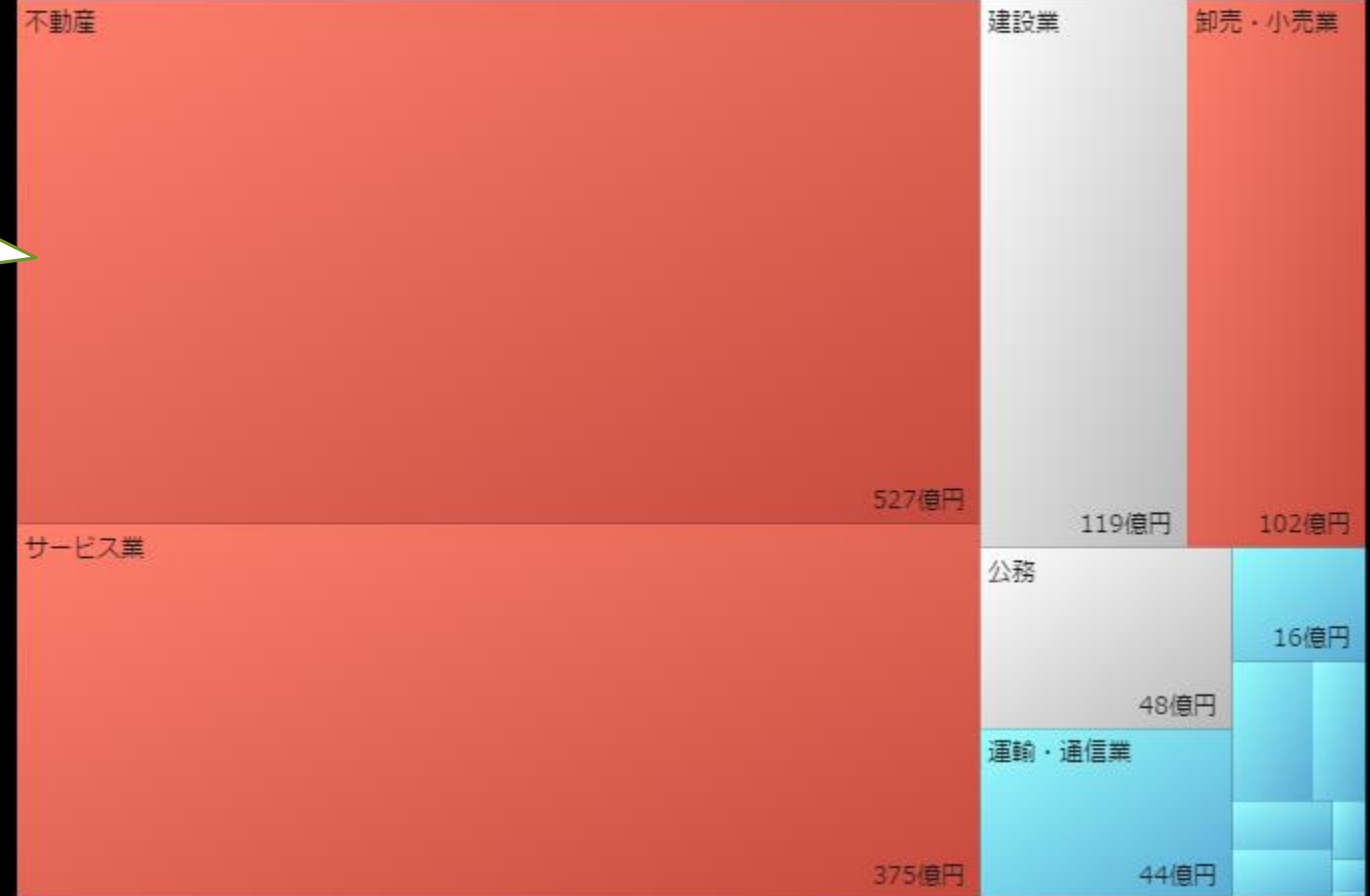
【RESAS:地域経済循環マップ ⇒ 生産分析 ⇒ 付加価値額を選択 ⇒ 地域内産業の構成を見る ⇒ 移輸出入カラーを選択】

## 2010年 付加価値額（総額） 中分類

長野県軽井沢町

● 産業分類カラー ● 移輸出入カラー

総額：1,264億円



域外から大きくお金を稼いでいるのは不動産業とサービス業である。

赤色＝移輸出額が多い  
⇒外からお金を稼いでいる

青色＝移輸入額が多い  
⇒外から必要なものを調達している

# 軽井沢町の経済循環と産業分析から見えてくるものは？

---

① 軽井沢町の経済はどのように回っているのか？

② 軽井沢町の強い産業、稼いでいる産業は？

# ＞ 軽井沢町の観光分析

目的：軽井沢町に来ている観光客の動向を把握し、町の観光の課題を発見する

## 1) 日本人観光客の動きを把握する

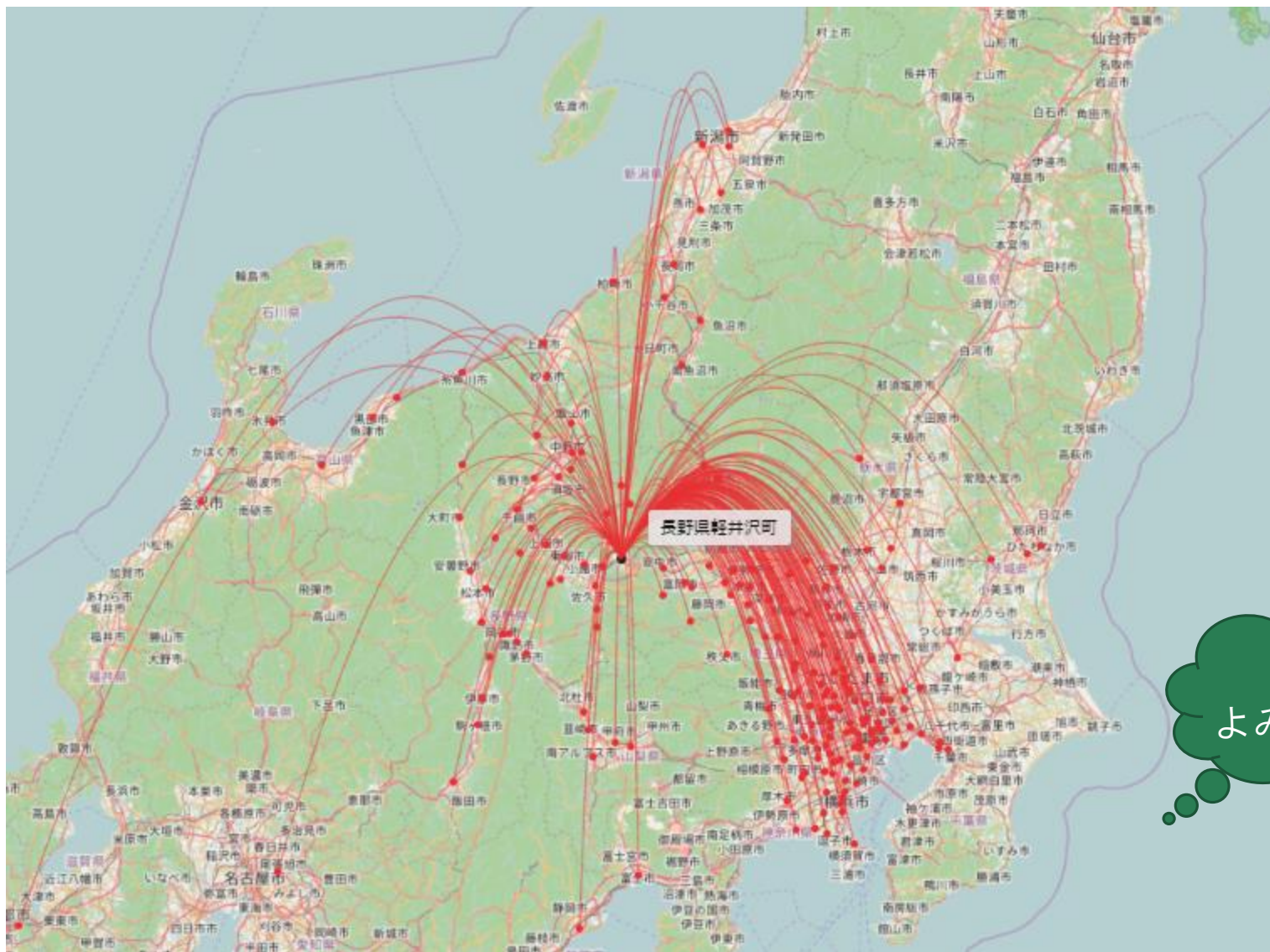
- どこから来ている人が多い？  
⇒ 観光マップーFrom-to分析(滞在人口)
- どのあたりに滞在している？  
⇒ 観光マップーメッシュ分析(流動人口)
- どこを目指してきている？  
⇒ 観光マップー目的地分析

## 2) 外国人観光客の動きを把握する

- どのあたりにどのくらいの外国人が来ている？
- 軽井沢町の前後にどこを訪問している？  
⇒ 観光マップー外国人メッシュ分析

# 1)日本人観光客の動きを把握する どこから来ているか？

【RESAS:観光マップ ⇒ From-to分析(滞在人口) ⇒ 休日の動向】



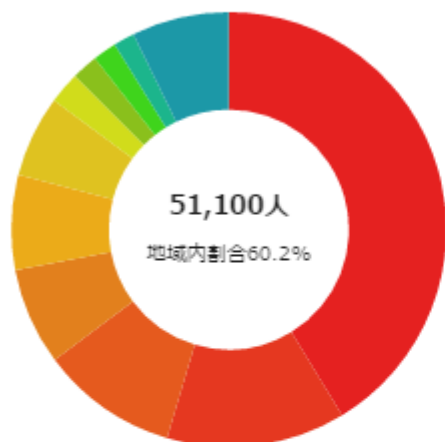
何が  
よみとれる？

# どこから来ているか？

【RESAS:観光マップ ⇒ From-to分析(滞在人口) ⇒ 「市区町村→市区町村」を選択 ⇒ 休日の動向 ⇒ グラフを表示】

## 滞在人口 / 都道府県内

(市区町村単位)  
2015年

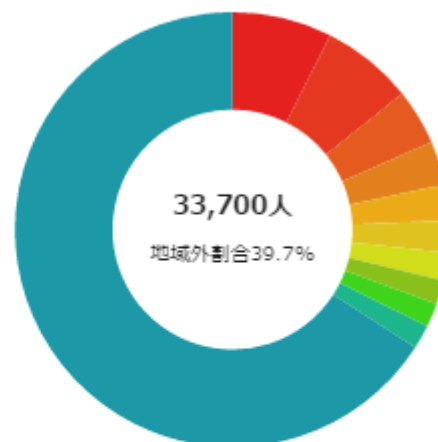


滞在人口/都道府県内ランキング 上位10件

- 1位 長野県軽井沢町 21,100人 (41.2%)
- 2位 長野県佐久市 6,800人 (13.3%)
- 3位 長野県御代田町 5,200人 (10.1%)
- 4位 長野県長野市 3,700人 (7.2%)
- 5位 長野県小諸市 3,600人 (7.0%)
- 6位 長野県上田市 3,100人 (6.0%)
- 7位 長野県松本市 1,200人 (2.3%)
- 8位 長野県千曲市 1,000人 (1.9%)
- 9位 長野県東御市 900人 (1.7%)
- 10位 長野県佐久穂町 800人 (1.5%)
- その他 3,700人 (7.2%)

## 滞在人口 / 都道府県外

(市区町村単位)  
2015年



滞在人口/都道府県外ランキング 上位10件

- 1位 群馬県高崎市 2,500人 (7.4%)
- 2位 群馬県嬬恋村 2,300人 (6.8%)
- 3位 群馬県安中市 1,400人 (4.1%)
- 4位 群馬県前橋市 1,100人 (3.2%)
- 5位 群馬県長野原町 900人 (2.6%)
- 6位 群馬県草津町 800人 (2.3%)
- 7位 東京都世田谷区 700人 (2.0%)
- 8位 群馬県伊勢崎市 600人 (1.7%)
- 9位 新潟県上越市 600人 (1.7%)
- 10位 東京都練馬区 600人 (1.7%)
- その他 22,200人 (65.8%)



# どのあたりに滞在している？

【RESAS:観光マップ ⇒ メッシュ分析(流動人口) ⇒ 休日の動向を表示する ⇒ メッシュを読み込む】

2015年6月/休日

任意に範囲指定できる

拡大・縮小して調整

- ・赤い色が濃いとところほど流動人口が多い。
- ・青い点は「地域資源」を表している。

中軽井沢

教会・碓氷峠周辺

軽井沢駅周辺

何がよみとれる？

選択した任意の地域一覧 (10文字以内)

軽井沢駅周辺

×

教会・碓氷峠周辺

×

中軽井沢

×

メッシュ分析 (人)



※500mメッシュのみ

無色地域はデータ無し

【出典】株式会社Agoop「流動人口データ」／中小企業庁「地域資源情報」

【注記】観光資源とは、「地域資源促進法」に基づき都道府県が指定した地域産業資源のうち、観光資源で緯度経度が付与できたものを表示。2014年9月時点のデータ。

「流動人口」とは、ある地点に滞在している人の合計値をいう。

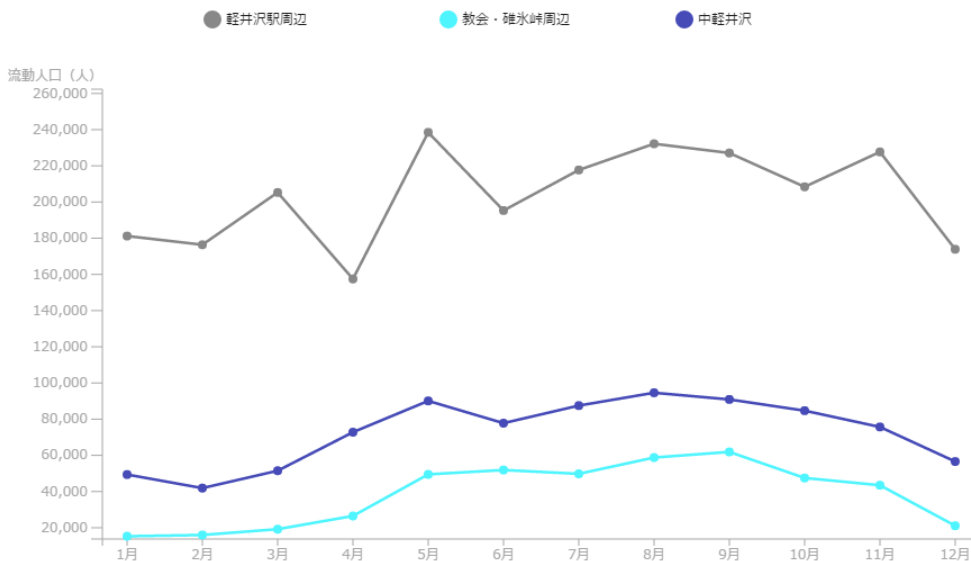
# どのあたりに滞在している？

【RESAS:観光マップ ⇒ メッシュ分析(流動人口) ⇒ 休日の動向を表示する ⇒ 任意の地域を選択 ⇒ グラフを表示】

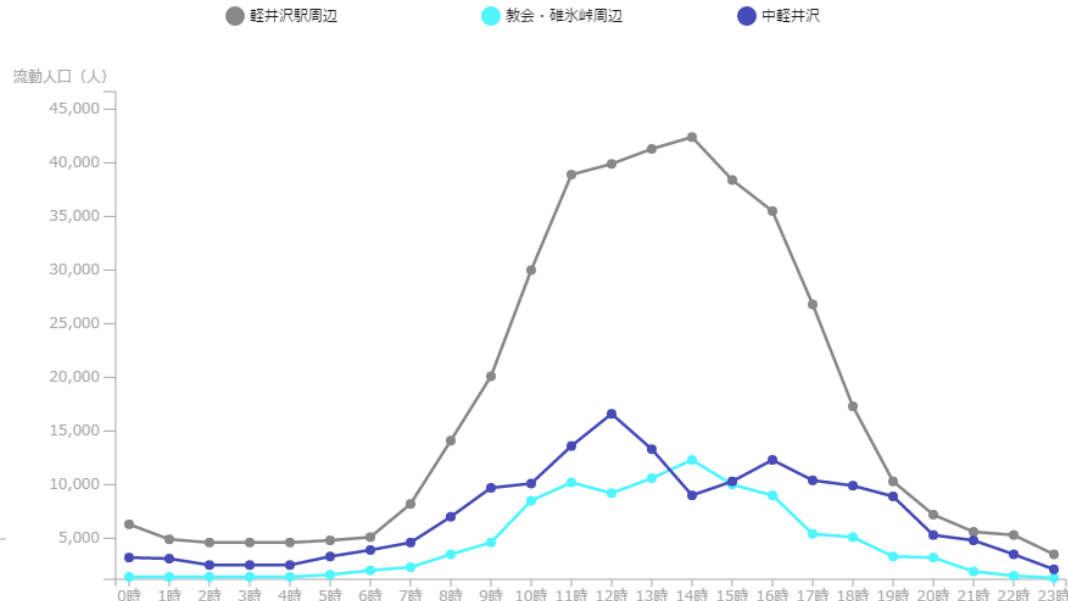
任意で指定した地域の月別・時間帯別流動人口をグラフ表示できる。

何が  
よみとれる？

2015年（休日）月別推移



2015年（休日）6月 時間帯別推移



【出典】株式会社Agoop「流動人口データ」／中小企業庁「地域資源情報」

【注記】観光資源とは、「地域資源促進法」に基づき都道府県が指定した地域産業資源のうち、観光資源で緯度経度が付与できたものを表示。2014年9月時点のデータ。「流動人口」とは、ある地点に滞在している人の合計値をいう。

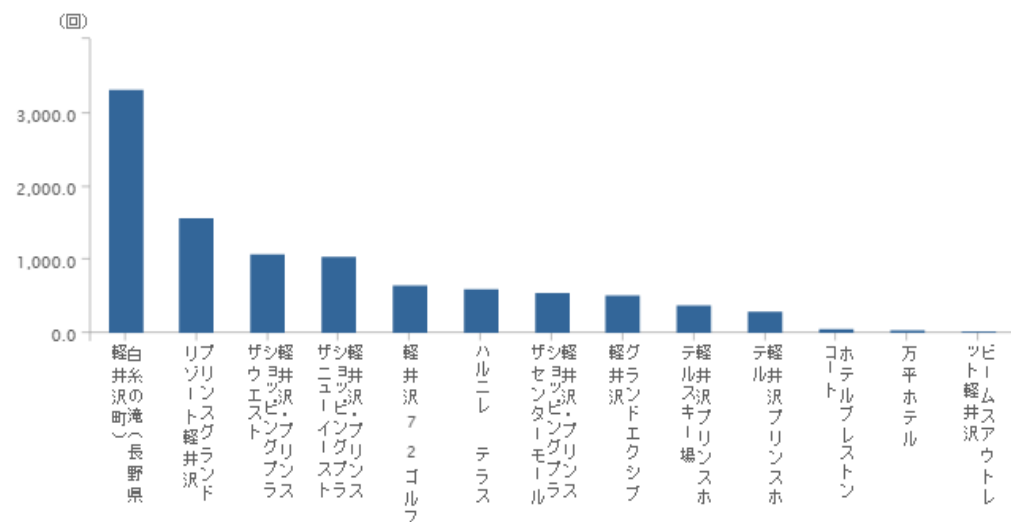


# どこを目指してきている？

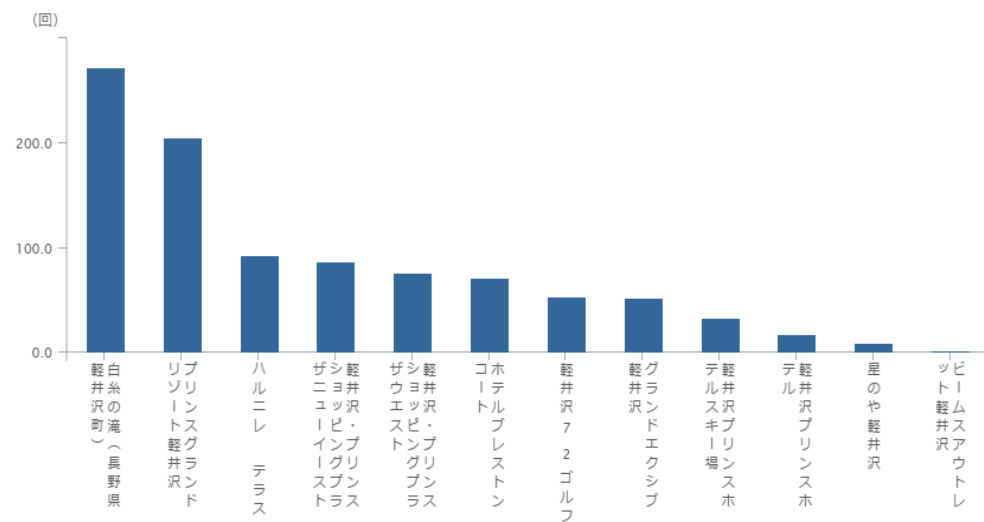
【RESAS:観光マップ ⇒ 目的地分析 ⇒ 休日／自動車を選択 ⇒ 目的地検索ランキングを表示】

2015年すべての期間（休日）

交通手段：自動車

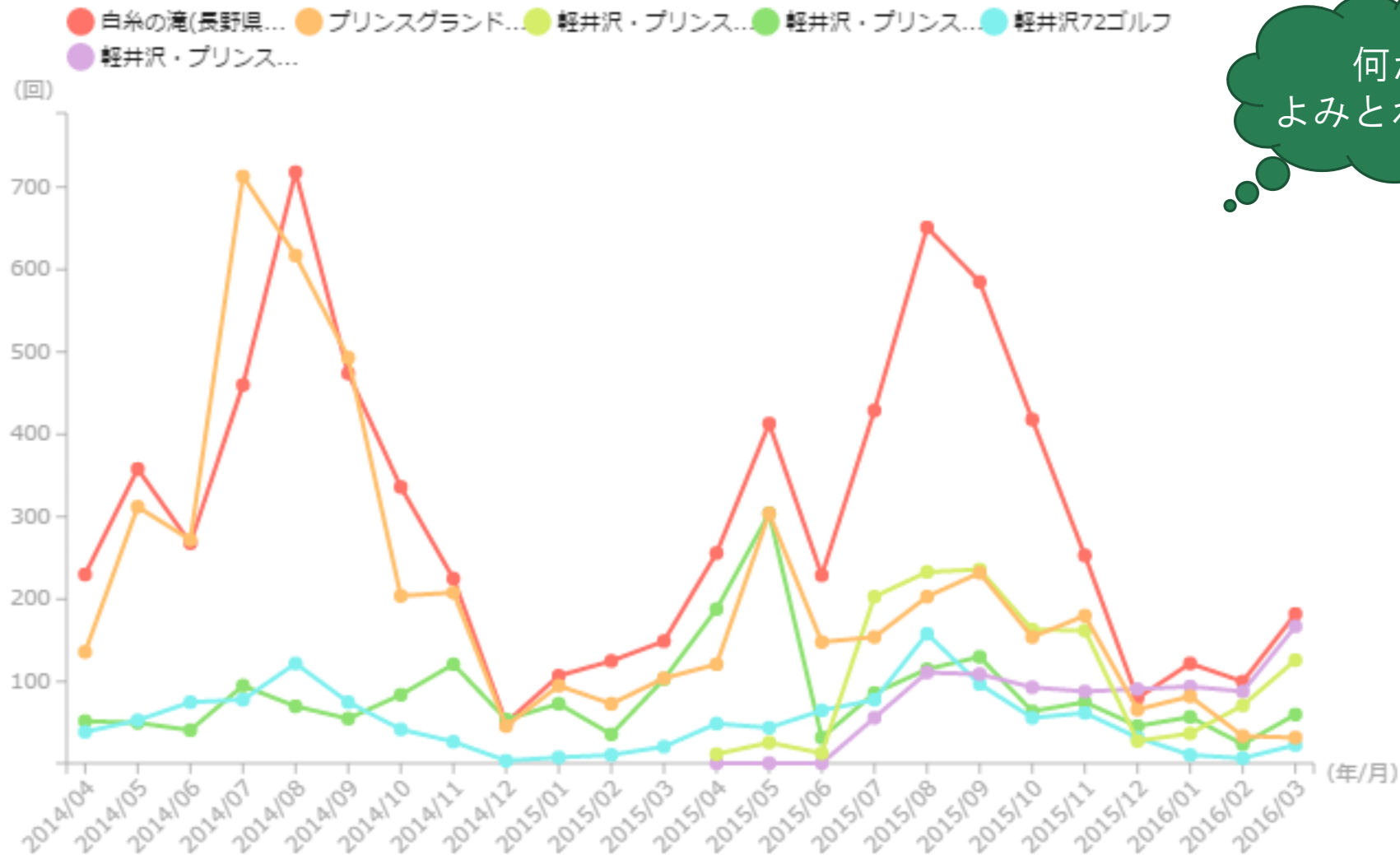


交通手段：公共交通



# どこを目指してきている？

【RESAS:観光マップ ⇒ 目的地分析 ⇒ 休日/自動車を選択 ⇒ 目的地検索ランキングを表示 ⇒ 推移を見る】

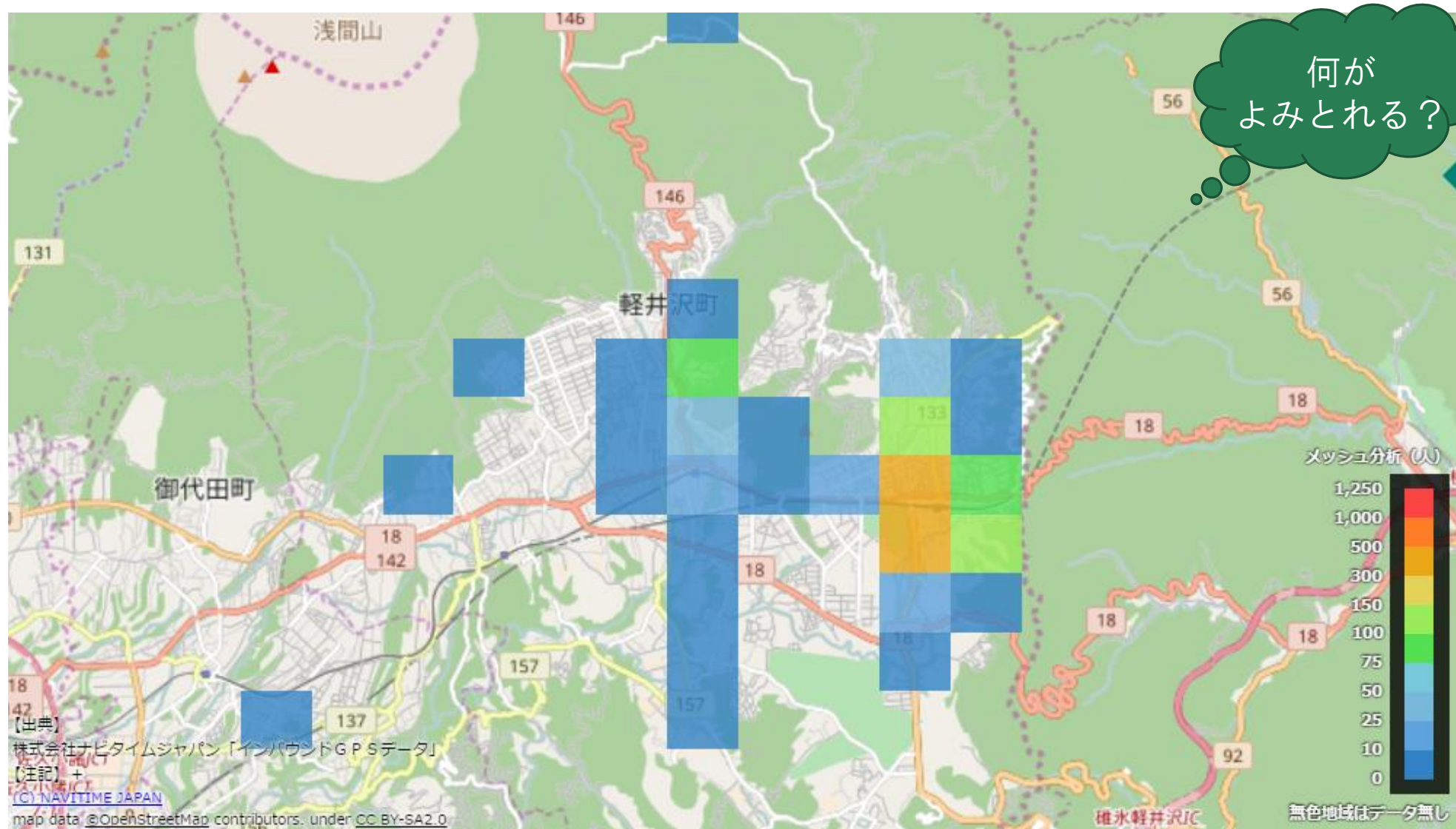


何が  
よみとれる？

## 2)外国人観光客の動きをみてみよう

# どのあたりにどのくらいの外国人が来ている？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人メッシュ分析 ⇒ 1kmメッシュ】

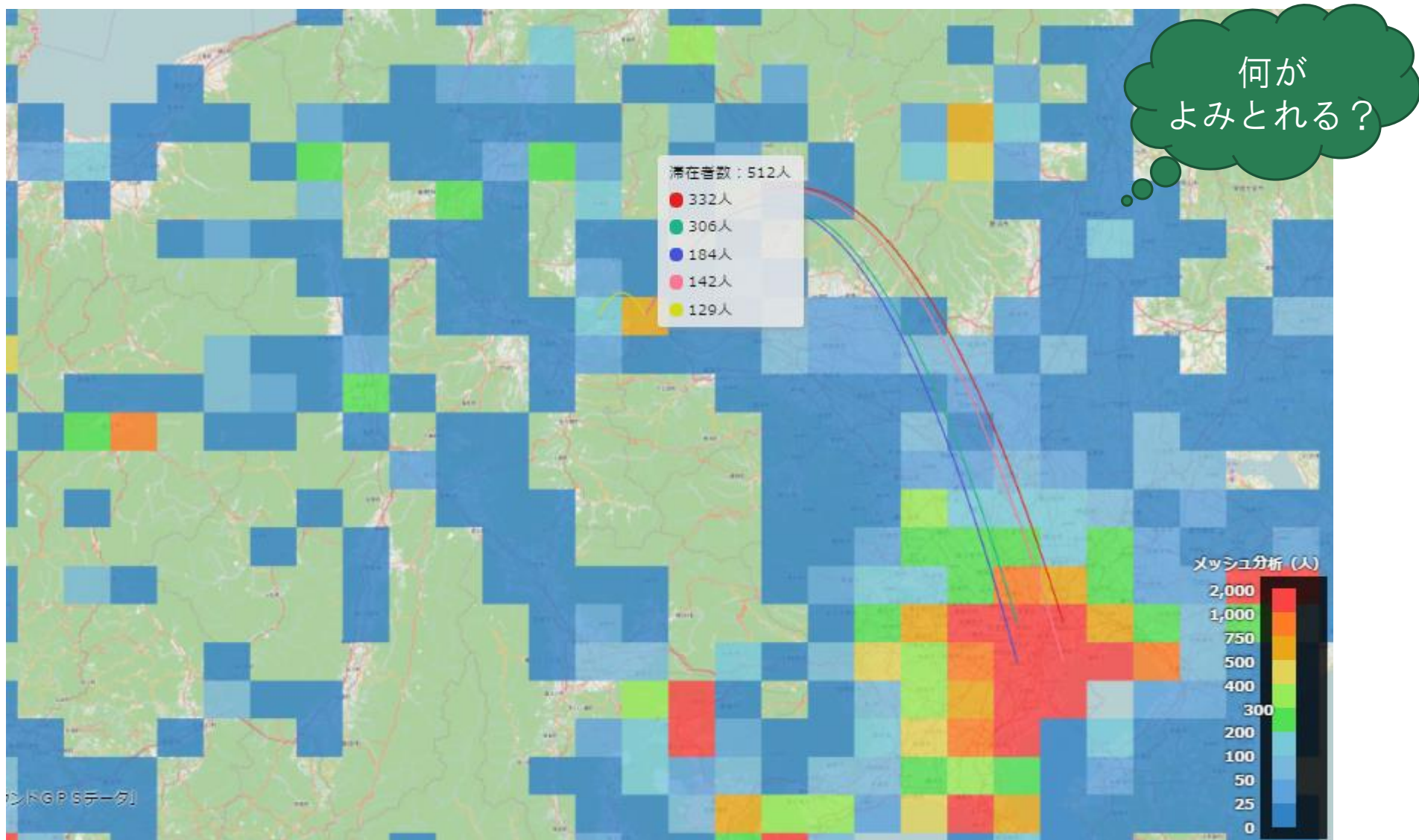


【出典】株式会社ナビタイムジャパン「インバウンドGPSデータ」

【注記】1つのメッシュの中の滞在者数が3人未満のデータについては、秘匿されている。滞在者数とは、期間内に滞在した人数の、同一ユーザによる重複を除いた累積値。1kmメッシュに連続して30分以上記録された場合に滞在とみなしている。2地点間の相関とは、期間内に当該2地点に滞在した人数の、同一ユーザによる重複を除いた累積値。

# 軽井沢町の前後にどこを訪問している？

【RESAS:観光マップ ⇒ 外国人メッシュ分析(10kmメッシュ) ⇒ 2地点間の相関を見る】



※10kmメッシュ

【出典】株式会社ナビタイムジャパン「インバウンドGPSデータ」

【注記】1つのメッシュの中の滞在者数が3人未満のデータについては、秘匿されている。滞在者数とは、期間内に滞在した人数の、同一ユーザによる重複を除いた累積値。1kmメッシュに連続して30分以上記録された場合に滞在とみなしている。2地点間の相関とは、期間内に当該2地点に滞在した人数の、同一ユーザによる重複を除いた累積値。

# 軽井沢町の観光分析から見えてくるものは？

---

## 4. 軽井沢町の課題についての意見交換



こらからのまちづくりに、  
データを活用してみてください。



# RESASセミナーのご案内

長野県 RESAS セミナー

デジタルデータが変える地域戦略

## 地方創生時代の観光マーケティング

**参加無料** 事前申込別  
定員:各エリア 80名(先着順)

選ばれる観光地になるには?  
地域の観光客を増やすには?  
エリアの観光戦略が進まないのは、なぜ?

答えはデータの中にあっただ!!

**プログラム PROGRAM**

基調講演「観光デジタル・マーケティングの最前線」  
事業構想大学院大学 織田 竜輔 氏

講義「観光戦略におけるRESASの活用方法」  
特定非営利活動法人SCOP 理事長 鷲見 真一 氏

■主催:信濃県  
■共催:信濃県庁  
■協賛:特定非営利活動法人SCOP  
〒390-0881 長野県信濃市中央2丁目3番11号 信濃県庁3階  
TEL:0269-36-9180(代表) FAX:0269-36-9185  
Mail:resas\_nagano@npo-scop.jp

お問い合わせ 信州 SCOP

ビッグデータ  
インバウンド  
国内旅行  
マーケティング  
DMO

豊富なデジタルデータが入手しやすくなった現在、マーケティングの手法が大きく変化しています。個々の事業者だけでなく、地域全体としてのマーケティングが図られていく観光業界では、こうしたデータ活用は特に欠かせません。今回は「地方創生」の文脈でこれを後押ししており、DMOを始めとする新たな取り組みが進んでいます。従来のツール紹介と共に「選ばれる観光地」になる観光戦略を分かりやすくお伝えします。

**長野県・東北信エリア**

2/23(木) 14:00~16:00

長野会場  
長野バスターミナル  
会場 4階 実務・海  
〒390-0881 長野県信濃市中央2丁目3番11号  
TEL:0269-36-9180(代表)  
FAX:0269-36-9185

**長野県・中南信エリア**

2/24(金) 14:00~16:00

信濃会場  
信濃市民交流センター  
えんぴつこ  
3階 多目的ホール  
〒390-0238 長野県松本市中央1-1-1  
TEL:0262-43-3000

お申込み方法やプログラムの詳細は裏面をご覧ください

長野県 RESAS情報発信サイト  
http://npo-scop.jp/resas-nagano/

長野県 RESAS セミナー 観光マーケティング 14:00~オープニング

**Program 1 14:05~ 基調講演「観光デジタル・マーケティングの最前線」**

一人ひとりの顧客データを活用し、地域が一丸となって観光客を集める。そんな、地域づくりの方法論を解説します。DMOとはなにが? 地域でデジタル・マーケティングを行う方法は? 「地方創生」の現場を垣す。「月刊 事業構想」編集長・織田竜輔氏が、全国各地の得意な先進事例を語ります。

**講師プロフィール** 学校法人日本教育研究院 事業構想大学院大学 出版部「月刊 事業構想」編集長/事業構想研究所 主任研究員

**織田 竜輔 氏**

2012年、事業構想大学院大学出版部入職。創刊号より「月刊 事業構想」の編集に専念。最近では「地方創生」と「イノベーション」をキーワードとしている。2014年より実用「地方創生」をテーマとした実用書にも携わり、産学・産官・産官・産官の連携も多数。また、自社の事業開発支援や、マーケティング、営業支援、宣伝等の各種事業、広告等にも携わっている。

**Program 2 15:35~ 講義「観光戦略におけるRESASの活用方法」**

国の提供するデータ分析システム「RESAS」とは何か? 観光戦略においてどう利用できるのか? 県内地域を例にとり、ターゲットや観光ルートを設定するためのデータの見方を分かり易く説明します。

**講師プロフィール** 特定非営利活動法人SCOP 理事長 鷲見 真一

2003年、地域振興シンクタンク「特定非営利活動法人SCOP」を設立。「選ばれる地域」の実現に向けて、企業、産学、自治体、地域ブランド、公民交際の場を幅広く作り、国内外の自治体の企画・実務を支援している。17年以上、RESAS等の観光・ビッグデータ分析の普及にも力を入れ、地域振興創造の推進と文化と観光の発展を推進するに貢献している。

**RESAS**  
Regional Economy Society Analyzing System とは?

国が提供する地域経済に関する様々なデータを収集し、かつわかりやすく(見易く)しているシステムです。誰でも無料で使うことができ、自治体職員が誰でも気軽に使うことができるとして、地方創生の切り札とされています。このシステムで観光客の動きを把握することは、これからの観光戦略の基盤となるといえます。

どこから人が来るのかを分析可能

RESAS 観光マップ  
Photo:観光庁(観光庁)  
地域経済分析システム  
RESAS  
URL: https://resas.go.jp ※Google Chromeでご覧ください。

**お申込み方法**

2月16日(木)までに以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。

FAXでのお申込み 下部にご記入の上 FAXにてご送信下さい。

メールでのお申込み メールでの下部記入欄の情報を下記メールアドレス宛に、電子メールにてお送りください。

✉Mail resas\_nagano@npo-scop.jp

**参加申込書 | FAX:0263-36-9185 (特定非営利活動法人 SCOP)**

希望エリア  2/23(木)東北信エリア  2/24(金)中南信エリア

定員:各エリア 80名(先着順)

※ご希望のエリアにチェックを入れてください。  
※各エリアとも、県内での地域の方でもお参加いただけます。  
※定員になり次第、受付を終了します。

**ご担当者連絡先**

ご所属	
部署名	
ご氏名	
TEL	

お申込み方法やプログラムの詳細は裏面をご覧ください

長野県 RESAS情報発信サイト  
http://npo-scop.jp/resas-nagano/



# ■ 「地方創生☆政策アイデアコンテスト」のご案内

**RESASを活用して自らの地域を分析し、地域を元気にするよう  
な政策アイデアを国民から募集**



うちにまかせる！  
**地元**の**未来**！

**地方創生☆政策アイデア  
コンテスト 2016  
アイデア募集！**

新着情報

2016.8.8

教員向け研修会を全国8地域で開催します。

2016.7.29

# ■ 「長野県RESAS情報発信サイト」のご案内

信州をデータに基づいて分析し、課題発見や未来に向けた地域づくりの活動に役立てていただくためのRESAS情報サイトを開設しました。

(事務局:特定非営利活動法人SCOP)

## 「長野県RESAS情報発信サイト」

<http://npo-scop.jp/resas-nagano/index.html>



 <b>実施レポート</b> 出前講座・セミナー等の実施レポートや分析例をご紹介します	 <b>講座のご案内</b> 対象者別に出前講座やセミナー等の実施についてご案内	 <b>関連リンク</b> まち・ひと・しごと創生本部のホームページや活用事例を紹介
 <b>CHECK</b> 講座のレポート分析をチェック ※coming soon	 <b>高校・大学関係者の方はコチラ</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● RESASポータル</li><li>● RESASに関するお知らせ(まち・ひと・しごと創生本部)</li><li>● RESAS最新情報(まち・ひと・しごと創生本部)</li><li>● 「政策アイデア☆コンテスト」公式サイト</li><li>● RESAS活用事例集</li></ul>
 <b>各種マップを活用したアウトプット例の紹介</b>	 <b>NPO・市民団体・企業関係者の方はコチラ</b>	



Facebookページも開設しました！

**データから考える信州の未来。**

<https://www.facebook.com/resasnagano/>

**お疲れ様でした。**

**さいごに、アンケートへのご協力をお願いします。**